

# 唐津保健福祉事務所管内 保健・福祉・衛生情報

(令和2年度事業)

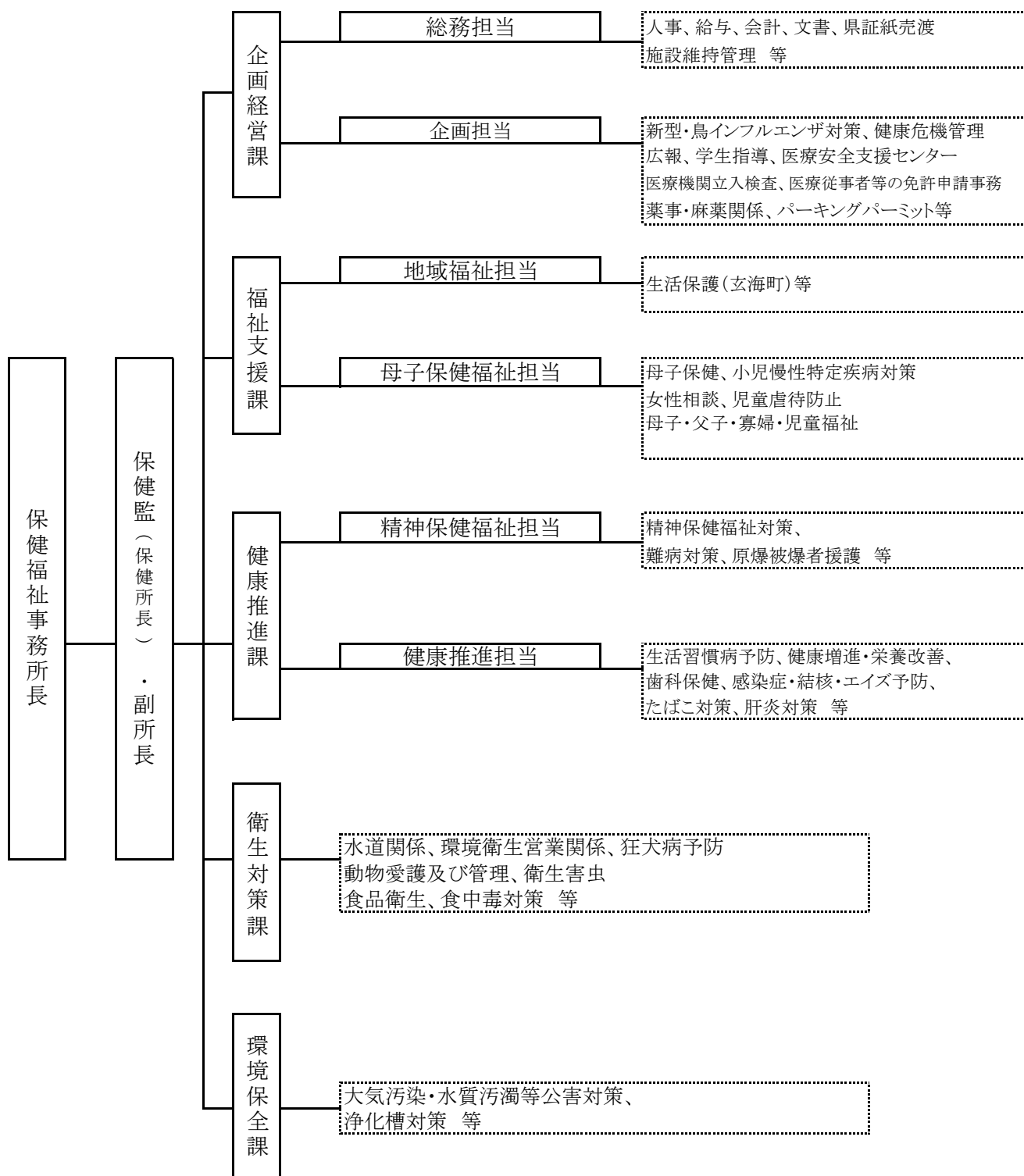
佐賀県唐津保健福祉事務所

(令和4年3月)

# 目 次

	ページ
1 唐津保健福祉事務所の組織・機構	1
2 管内の人口・面積・世帯の状況	2
3 衛生統計	3
4 地域保健関係	7
5 医療・薬務事業	13
6 地域福祉	16
7 母子保健福祉	17
8 精神保健福祉	20
9 難病対策	26
10 原爆被爆者対策事業	30
11 健康増進・栄養改善	31
12 歯科保健	33
13 感染症対策	34
14 肝疾患対策	40
15 環境衛生業務	41
16 食品衛生	42
17 狂犬病予防・動物愛護関連業務	44
18 環境保全	46
19 衛生・公害関係苦情、相談件数	48

# 1 唐津保健福祉事務所の組織・機構



職員(職種、人数)※臨任・非常勤・臨時を含む R2.4.1現在

医師1、保健師7、診療放射線技師1、臨床検査技師1、  
獣医師4、薬剤師4、管理栄養士3、事務職員等18

合計 39 人  
(うち育休1人)  
実人員 38人

## 2 管内の人口・面積・世帯の状況

### ○管内の状況

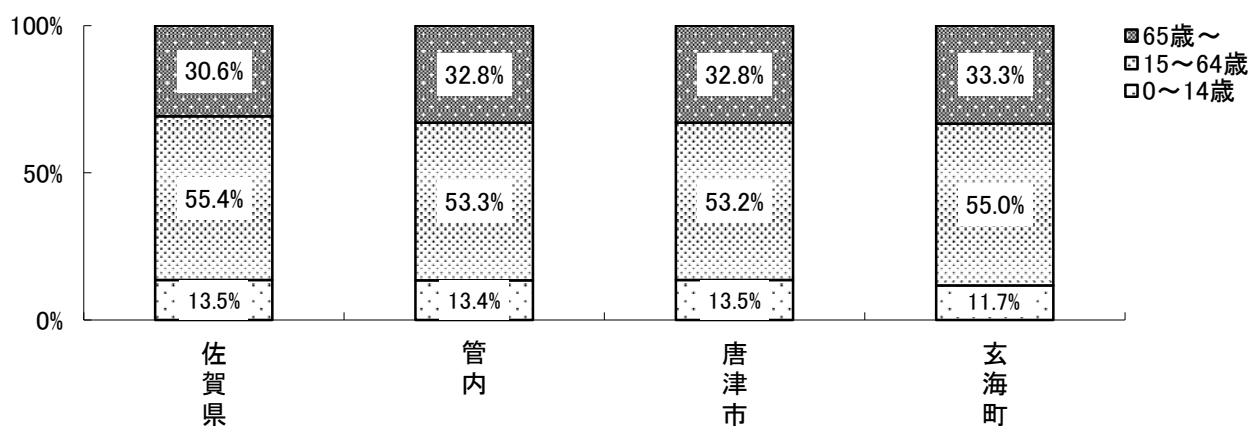
令和2年10月1日現在

	面積 (km <sup>2</sup> )	推計人口							人口 密度 (人/km <sup>2</sup> )	世帯数 (戸)
		総数 (人)	性別		年齢3区分別			高齢化 率(%)		
			男	女	0～14歳	15～64歳	65歳～			
佐賀県	2,440.69	808,821	383,228	425,593	108,827	447,901	247,737	30.6	331.4	315,905
管内	523.52	121,737	57,368	64,369	16,336	64,826	39,918	32.8	232.5	46,806
唐津市	487.60	116,457	54,594	61,863	15,717	61,923	38,161	32.8	238.8	44,859
玄海町	35.92	5,280	2,774	2,506	619	2,903	1,757	33.3	147.0	1,947

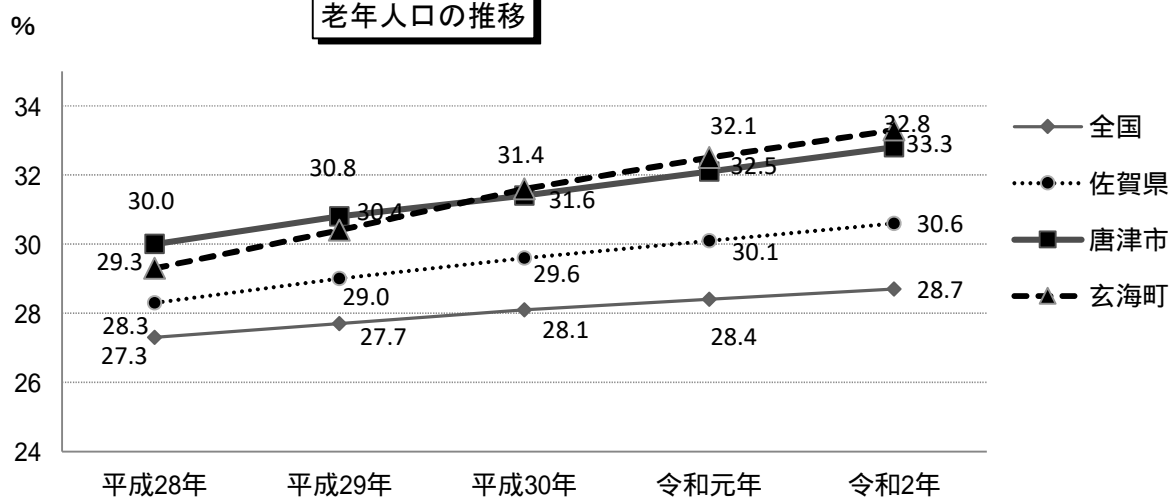
資料. 佐賀県ホームページ参照

「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標 (令和2年10月1日現在)

令和2年 年齢3区分別人口の構成



老年人口の推移



### 3 衛生統計

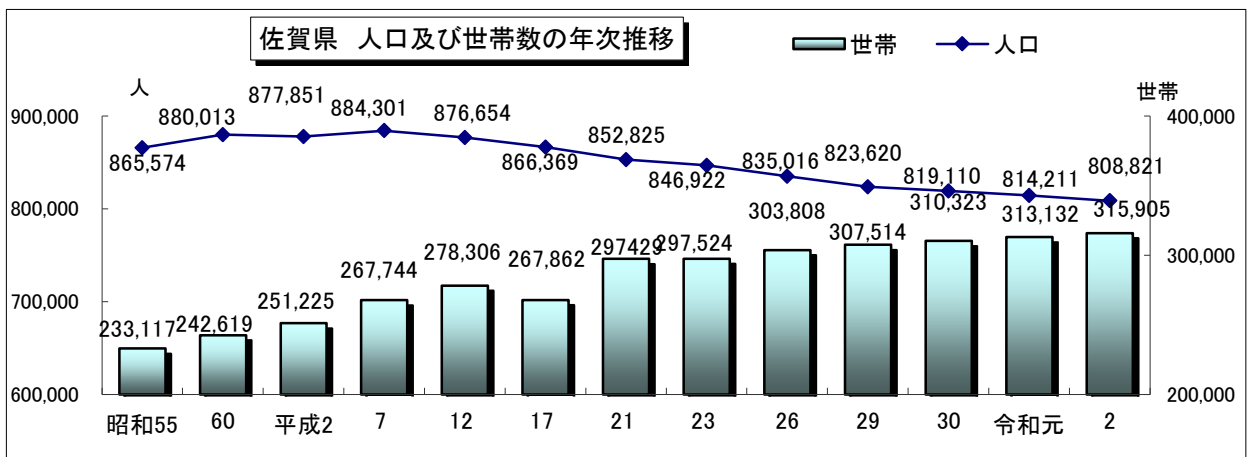
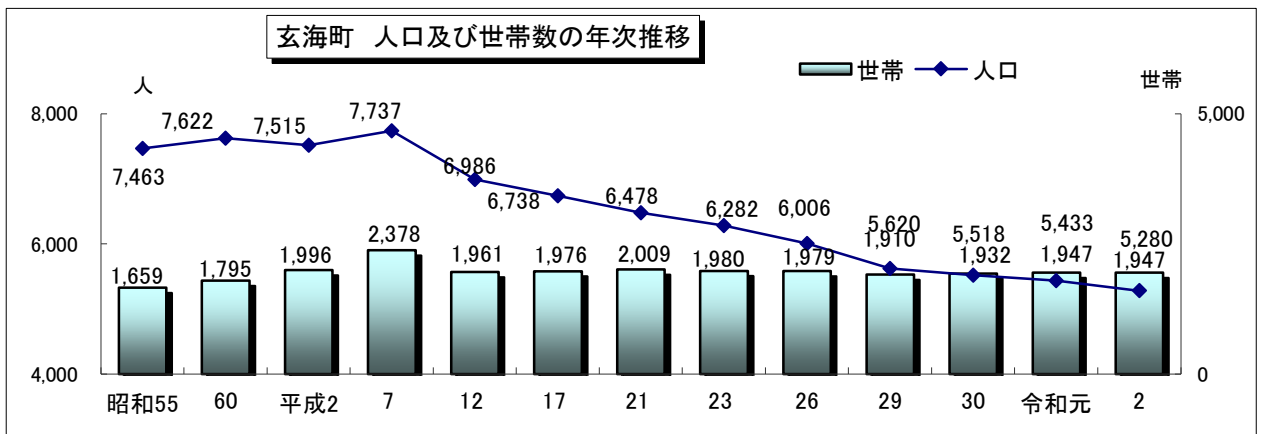
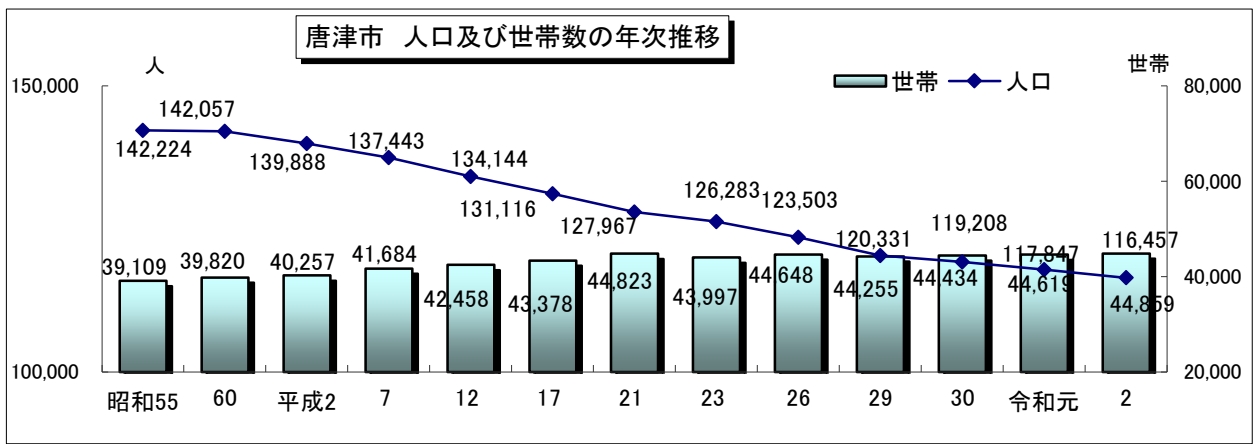
#### (1)唐津保健福祉事務所管内市町人口の年次推移

(単位:人)

	平成12年	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
佐賀県	876,654	849,788	829,808	838,388	823,620	819,110	814,211	808,821
管内	141,130	133,305	127,983	127,390	125,951	124,726	123,280	121,737
唐津市	134,144	126,926	122,078	121,610	120,331	119,208	117,847	116,457
玄海町	6,986	6,379	5,905	5,780	5,620	5,518	5,433	5,280

資料:保健統計情報(令和2年10月1日時点)

唐津市の数値は市町村合併後の人口の合計(平成17、18年に合併)



<資料>管内の人口と世帯数

1 管内の人口の推移

	昭和60年	平成7年	平成17年	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
佐賀県	880,013	884,301	866,369	849,980	829,808	838,388	823,620	819,110	814,211	808,821
管内	149,679	145,180	137,854	133,305	127,983	127,390	125,951	124,726	123,280	121,737
現：唐津市	142,057	137,443	131,116	126,926	122,078	121,610	120,331	119,208	117,847	116,457
唐津	78,744	79,581	128,564							
浜玉	10,391	10,296								
七山	3,221	2,869	2,552							
巖木	7,665	6,341								
相知	10,280	9,199								
北波多	5,257	4,926								
肥前	10,960	10,009								
鎮西	8,318	7,522								
呼子	7,221	6,700								
玄海町	7,622	7,737	6,738	6,379	5,905	5,780	5,620	5,518	5,433	5,280

資料：佐賀県ホームページ参照

「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標(令和2年10月1日現在)

2 管内の世帯数の推移

	昭和60年	平成7年	平成17年	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
佐賀県	242,619	267,744	267,862	299,702	305,905	304,646	307,514	310,323	313,132	315,905
管内	41,615	44,062	45,354	47,056	46,600	45,972	46,165	46,366	46,566	46,806
現：唐津市	39,820	41,684	43,378	45,046	44,656	44,048	44,255	44,434	44,619	44,859
唐津	23,405	25,913	42,742							
浜玉	2,448	2,685								
七山	645	623	636							
巖木	2,562	1,944								
相知	2,745	2,585								
北波多	1,411	1,425								
肥前	2,565	2,534								
鎮西	2,061	2,005								
呼子	1,978	1,970								
玄海町	1,795	2,378	1,976	2,010	1,944	1,924	1,910	1,932	1,947	1,947

資料：佐賀県ホームページ参照

「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標(令和2年10月1日現在)

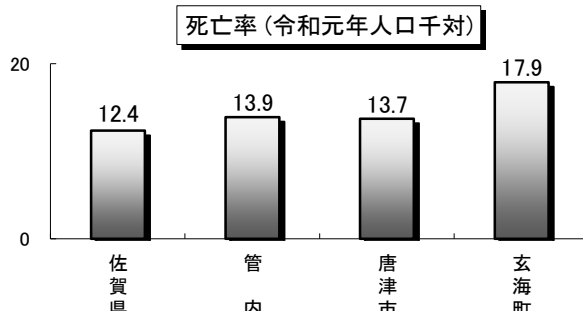
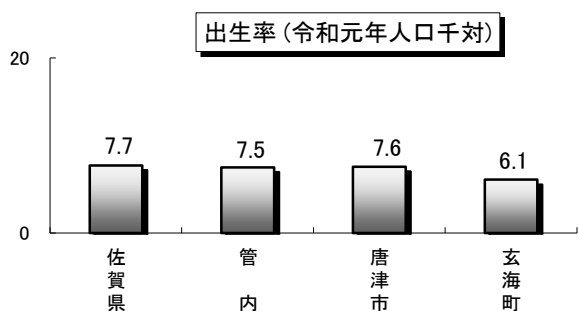
## (2)唐津保健福祉事務所管内市町別人口動態

令和元年（単位：人・％）

市町名	人口 (R元年 10月1日 現在の日 本人人口)	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		(再掲) 新生児 死亡数		死産数		(再掲) 周産期死亡数				婚姻件数		離婚件数			
		実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生百対)	総数	率 (人口千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	自然 死産数	人工 死産数	総数	率 (出産千対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総数	率 (人口千対)	総数	率 (人口千対)
佐賀県	806,747	6,231	7.7	578	9.3	9,967	12.4	15	2.4	6	1.0	125	19.7	69	56	21	3.4	18	3	3,394	4.2	1,329	1.6
管内	122,520	919	7.5	80	8.7	1,703	13.9	3	3.3	2	2.2	24	25.5	9	15	4	4.3	2	2	505	4.1	225	1.8
唐津市	117,093	886	7.6	72	8.1	1,606	13.7	3	3.4	2	2.3	23	25.3	9	14	4	4.5	2	2	471	4.0	217	1.9
玄海町	5,427	33	6.1	8	24.2	97	17.9	0	0.0	0	0.0	1	29.4	0	1	0	0.0	0	0	34	6.3	8	1.5

資料 「令和元年保健統計年報(人口動態統計編)」

☆ … 妊娠満22週以後の死産数 ★ … 早期新生児死亡数



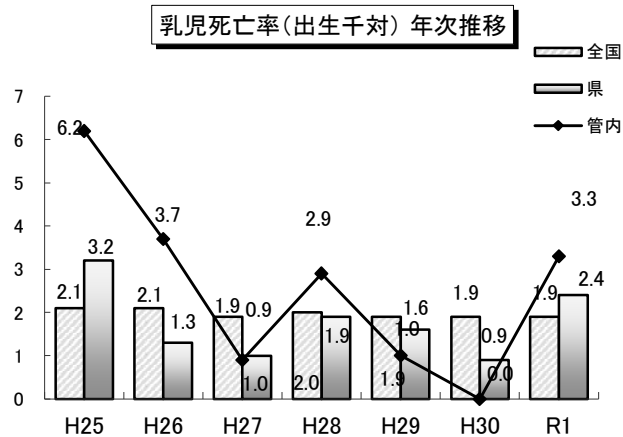
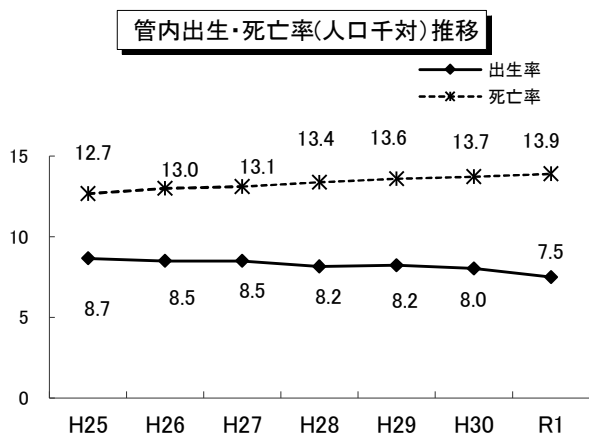
## (3)唐津保健福祉事務所管内人口動態の推移

	管内人口	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		死産数		(再掲) 周産期死亡数				婚姻件数		離婚件数	
		実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生百対)	総数	率 (人口千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	総数	率 (出産千対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総数	率 (人口千対)	総数	率 (人口千対)
平成25年	130,649	1,132	8.7	109	9.6	1,656	12.7	7	6.2	29	25.0	5	4.4	3	2	596	4.6	250	1.9
平成26年	129,509	1,090	8.5	121	11.1	1,675	13.0	4	3.7	35	31.1	6	5.5	5	1	564	4.4	243	1.9
平成27年	128,219	1,099	8.5	114	10.4	1,682	13.1	1	0.9	26	23.1	2	1.8	1	1	557	4.3	253	2.0
平成28年	126,778	1,034	8.2	85	8.2	1,696	13.4	3	2.9	17	16.2	2	1.9	1	1	581	4.6	249	2.0
平成29年	125,289	1,031	8.2	99	9.6	1,704	13.6	1	1.0	23	21.8	3	2.9	2	1	572	4.6	217	1.7
平成30年	124,046	997	8.0	105	10.5	1,703	13.7	0	0.0	23	22.5	2	2.0	2	0	544	4.4	217	1.7
令和元年	122,520	919	7.5	80	8.7	1,703	13.9	3	3.3	24	25.5	4	4.3	2	2	505	4.1	225	1.8

☆ … 妊娠満22週以後の死産数

★ … 早期新生児死亡数

注) 人口は各年10月1日「推計人口」のうち日本人人口



**(4)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡数**

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血圧 性除く)	脳血管 疾患	肺炎	自殺	糖尿病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血病						
全国	1,381,093	376,425	42,931	51,420	25,264	75,394	14,935	6,804	8,839	207,714	106,552	95,518	19,425	13,846	2,087
佐賀県	9,967	2,721	317	374	210	493	96	42	76	1,394	771	779	141	94	21
管内	1,703	458	55	80	37	69	12	9	12	256	132	137	28	17	1
唐津市	1,606	438	54	77	35	68	11	7	10	240	125	131	26	16	1
玄海町	97	20	1	3	2	1	1	2	2	16	7	6	2	1	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和元年 第16表  
厚生労働省HP 令和元年(2019)人口動態統計(確定数)の概況 第7表

**(5)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡率(人口10万対)**

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血圧 性除く)	脳血管 疾患	肺炎	自殺	糖尿病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血病						
全国	1116.2	304.2	34.7	41.6	20.4	60.9	12.1	10.7	7.1	167.9	86.1	77.2	15.7	11.2	1.7
佐賀県	1233.5	336.8	39.2	46.3	26.0	61.0	11.9	9.9	9.4	172.5	95.4	96.4	17.5	11.6	2.6
管内	1390.0	373.8	44.9	65.3	30.2	56.3	9.8	13.9	9.8	208.9	107.7	111.8	22.9	13.9	0.8
唐津市	1371.6	374.1	46.1	65.8	29.9	58.1	9.4	11.3	8.5	205.0	106.8	111.9	22.2	13.7	0.9
玄海町	1787.4	368.5	18.4	55.3	36.9	18.4	18.4	77.5	36.9	294.8	129.0	110.6	36.9	18.4	0.0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和元年 第16表  
厚生労働省HP 令和元年(2019)人口動態統計(確定数)の概況 第7表

**(6)合計特殊出生率(ベイズ推定値)の推移**

	昭和58年～	昭和63年～	平成5年～	平成10年～	平成15年～	平成20年～	平成25年～
	昭和62年	平成4年	平成9年	平成14年	平成19年	平成24年	平成29年
佐賀県	1.91	1.74	1.69	1.63	1.52	1.61	1.63
管内	1.97	1.82	1.75	1.78	1.69	1.78	1.80
唐津市	1.89	1.73	1.73	1.79	1.68	1.78	1.80
玄海町	2.18	2.14	1.92	1.99	1.79	1.89	1.77

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和元年

**(7)母の年齢(5歳階級)別出生数**

	～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
全国	40	7,742	72,092	220,933	312,582	201,010	49,191	1,593	56
佐賀県	0	69	728	1,710	2,163	1,266	293	2	0
管内	0	15	131	253	296	175	49	0	0
唐津市	0	14	121	244	286	173	48	0	0
玄海町	0	1	10	9	10	2	1	0	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和元年 第9表  
厚生労働省HP 令和元年人口動態統計の概況



## 4 地域保健関係

### (1)管内市町別保健師・栄養士の設置状況

令和2年4月1日現在

	推計人口 (令和2年 10月1日現在)	保健師の設置状況								栄養士の 設置状況 (嘱託等含 む)
		計	健康福祉部						地域 交流部 ・ 総務部	
			小計	他の現地機関			その他 (学院)	本庁		
				保健福 祉事務 所	精神保 健福祉 センター	総合福 祉セン ター				
県 職	808,821	81	61	55	4	2	1	19	0	19 (うち嘱託等 1)

資料 令和2年度佐賀県及び市町保健師名簿(佐賀県健康福祉部医務課看護担当作成)

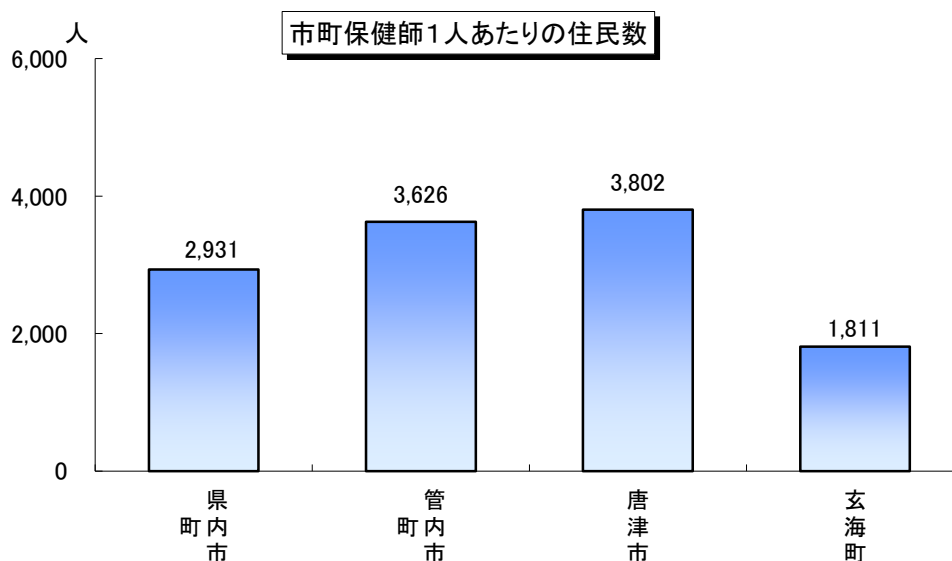
注)保健師については、再任用、嘱託、臨任、代替職員を含まない。産休・育休・病休・時短勤務は含める。

令和2年4月1日現在

市 町 名	推計人口 (令和2年 10月1日現在)	保健師の設置状況							保健師 1人当り の住民数	栄養士の 設置状況 (嘱託等含 む)
		計	保健 部門	福祉 部門	地域包 括支援 センター	国民健 康保険 部門	その他	広域 連合		
県内市町	808,821	276	190	26	23	6	12	19	2,931	43
管内市町	123,280	34	31	1	0	2	0	0	3,626	5 (うち嘱託等 3)
唐津市	117,847	31	28	1	0	2	0	0	3,802	3 (うち嘱託等 1)
玄海町	5,433	3	3	0	0	0	0	0	1,811	2 (うち嘱託等 2)

資料 令和2年度佐賀県及び市町保健師名簿(佐賀県健康福祉部医務課看護担当作成)

注)保健師の設置状況の「その他」は、職員の健康管理担当、保育園勤務、病院勤務、派遣 等

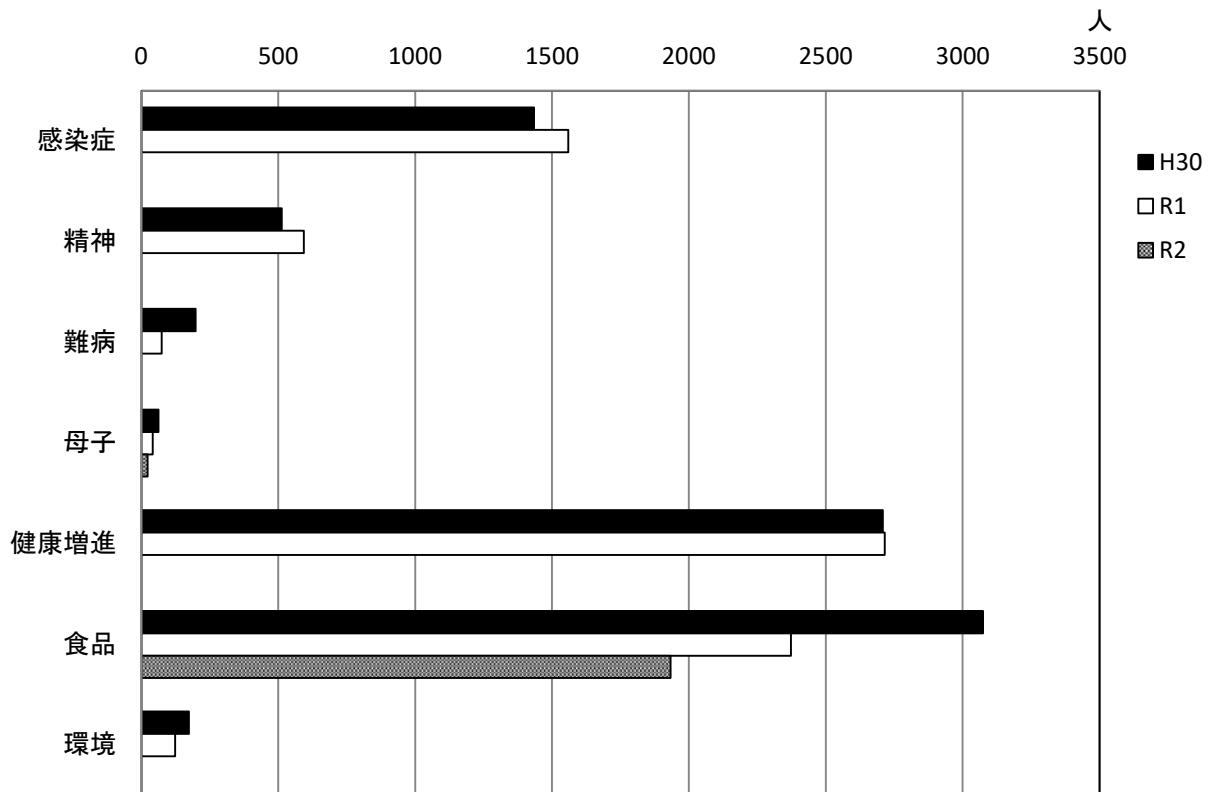


## (2)保健福祉事務所における健康教育実施状況

地域保健に関する思想の普及及び地域住民の健康の保持増進を目的として、一般住民の集団又は特定集団に対して健康教育を実施している。

年度	区分	感染症		精神	難病	母子	成人・老人	等(健康増進 指 導 運 動 進 導)	菌科	食品	環境	その他	計
			(エイズ 再掲)										
H29	実施回数	17	12	5	3	10	-	23	-	29	5	-	92
	延人員	1,439	1,421	418	89	155	-	2,420	-	2,899	158	-	7,578
H30	実施回数	15	11	3	3	4	-	25	4	34	6	-	105
	延人員	1,434	1,272	513	198	63	-	2,709	98	3,074	174	-	9,535
R1	実施回数	16	12	3	4	2	-	24	5	24	2	-	92
	延人員	1,559	1,419	594	120	42	-	2,716	73	2,373	124	-	9,020
R2	実施回数	4	0	5	0	1	-	8	0	22	0	-	40
	延人員	162	0	45	0	23	-	160	0	1,934	0	-	2,324

健康教育延人数

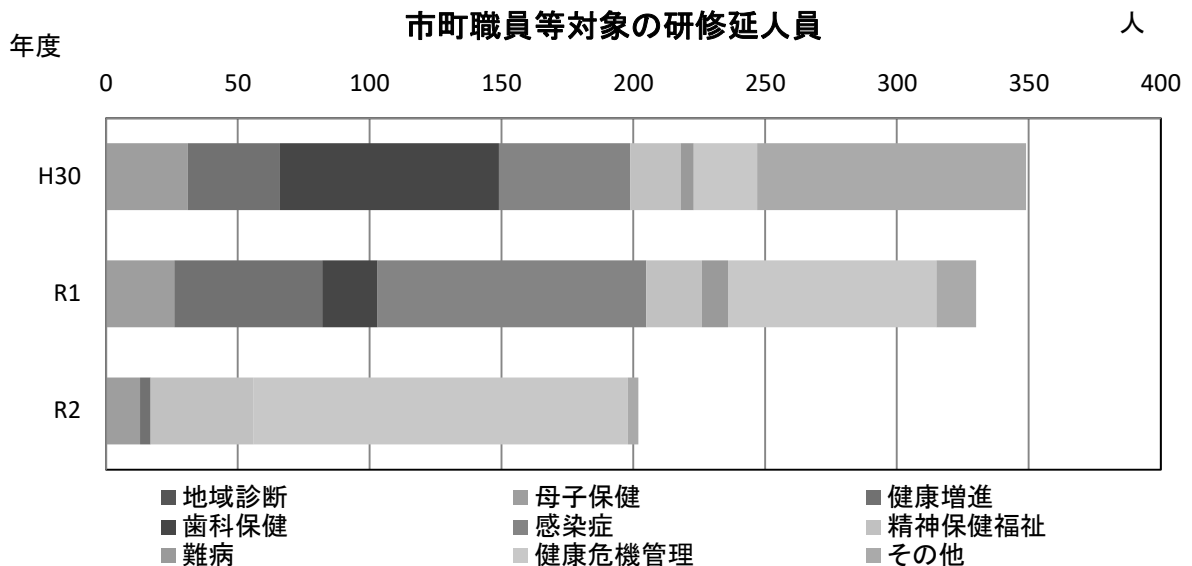
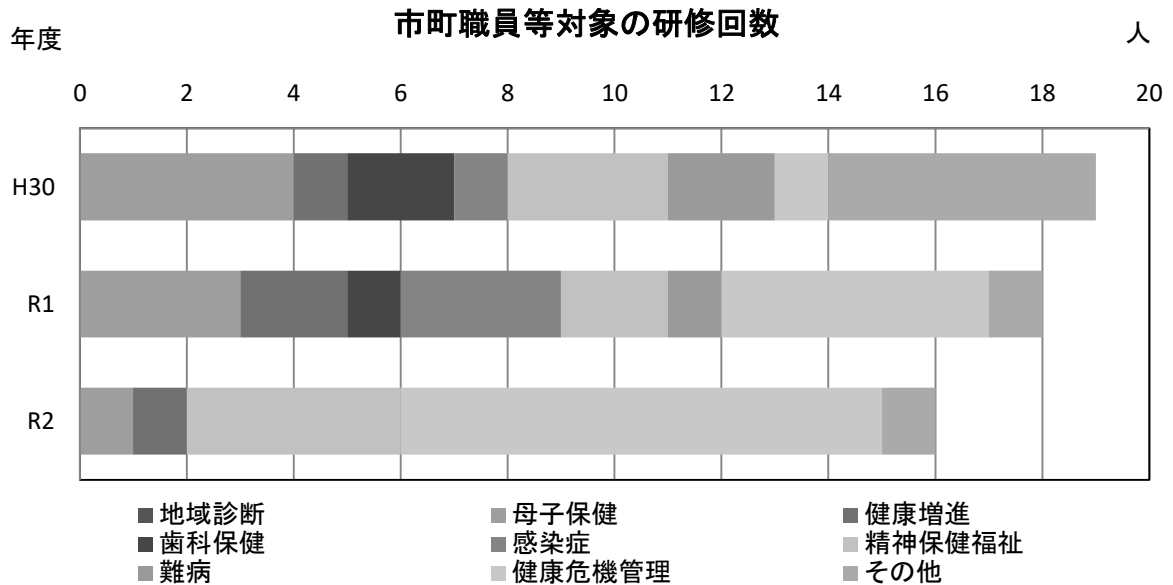


### (3)保健福祉事務所における市町の職員等に対する研修・指導

市町の保健・福祉・衛生等関係職員及び保健福祉事務所職員の資質向上を目的として研修会を開催している。

年度	区分	地域保健 診断・計画	母子保健	老人保健	健康増進	歯科保健	感染症	エイズ (再掲)	精神保健 福祉	難病	介護保険	健康危機 管理	その他	計
	延人員	-	31	-	35	83	50	-	19	5	-	24	102	349
R1	実施回数	-	3	-	2	1	3	-	2	1	-	5	1	18
	延人員	-	26	-	56	21	102	-	11	10	-	79	15	320
R2	実施回数	-	1	-	1	0	0	0	4	0	-	0	1	7
	延人員	-	13	-	13	4	0	0	39	0	-	142	4	215

資料「地域保健・健康増進事業報告」



#### (4)保健福祉事務所における訪問指導、相談件数

##### ●母子保健

	保健指導										電話 延人員 相談
	妊 婦		産 婦		乳 児		幼 児		そ の 他		
	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	
H30年度	0	0	0	0	10	15	54	66	124	193	280
R元年度	0	0	0	0	12	22	59	68	151	181	241
R2年度	0	0	0	0	13	14	61	73	102	140	177

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	訪 問 指 導															
	妊 婦		産 婦		新生児(未熟児を除く)		未 熟 児		乳児(新生児・未熟児を除く)		幼 児		そ の 他		計	
	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員
H30年度	0	0	3	3	0	0	0	0	5	5	6	7	3	3	17	18
R元年度	0	0	3	6	0	0	2	4	3	6	1	2	12	25	21	43
R2年度	1	4	8	9	0	0	0	0	1	1	1	1	11	21	22	36

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	療育指導—長期療養児													訪問指導		電話 延人員 相談
	実 人員	延 人 員										実 人員	延 人員			
		申 相 談 等 の	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 学	食 事 ・ 栄 養	歯 科	そ の 他	計						
H30年度	163	286	0	2	8	4	0	0	3	303	7	9	185			
R元年度	168	223	0	1	1	0	0	0	3	228	9	21	155			
R2年度	110	129	0	0	0	0	0	0	2	131	4	11	107			

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

##### ●難病

	相 談											訪問指導		電話 延人員 相談
	実 人員	延 人 員										実 人員	延 人員	
		申 相 談 等 の	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 学	就 学	食 事 ・ 栄 養	歯 科	そ の 他	計			
H30年度	974	1,405	17	1	0	0	0	0	0	9	1,432	19	58	129
R元年度	1,026	1,331	18	6	9	0	0	0	0	0	1,364	24	48	119
R2年度	178	511	0	0	0	0	0	0	0	0	511	7	21	250

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

##### ●結核予防

	相 談		訪 問 指 導			
	電 話	来 所	実人員	(再掲)DOTS	延人員	(再掲)DOTS
	延人員	延人員				
H30年度	37	24	25	22	82	74
R元年度	11	22	15	14	59	58
R2年度	17	18	16	15	41	39

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

●精神

	相 談														☆の再掲			
	実人員	延 人 員												計 ☆	ひきこもり	自殺関連	自殺者の 遺族	犯罪被害
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康 づくり	摂食障害	てんかん	その他						
H30年度	25	2	5	1	0	0	0	1	14	0	0	12	35	3	0	0	0	
R元年度	36	12	1	2	0	2	1	0	3	0	0	51	72	5	0	0	0	
R2年度	14	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	36	41	2	0	0	0	

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	訪 問 指 導														☆の再掲			
	実人員	延 人 員												計 ☆	ひきこもり	自殺関連	自殺者の 遺族	犯罪被害
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康 づくり	摂食障害	てんかん	その他						
H30年度	30	0	22	1	0	0	0	0	7	0	0	55	85	0	1	0	0	
R元年度	26	3	11	5	0	0	0	0	0	0	0	63	82	3	8	0	0	
R2年度	32	5	9	7	0	0	0	0	0	1	0	89	111	3	8	0	0	

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	電 話 相 談 等 延 人 員												(☆の再掲)			
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	ギャンブル	ゲーム	薬物	思春期	摂食障害	てんかん	心の健康 づくり	その他	計 ☆	ひきこもり	自殺関連	自殺者の 遺族	犯罪被害
H30年度	6	4	5	0	0	0	2	0	0	43	478	538	2	9	0	0
R元年度	7	1	12	2	2	0	1	0	0	4	360	389	6	9	0	0
R2年度	11	1	6	1	0	1	2	0	0	2	212	236	2	4	0	0

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

## (5) 保健福祉衛生業務連絡会 開催状況

市町の保健衛生業務担当者・関係機関を対象に、円滑な業務遂行のための連絡調整や保健活動の検討、保健師の現任教育も兼ね、研修を実施している。

令和2年度

開催回数	参加者数（延）			計
	保健福祉事務所	市町	その他 （関係機関・医療従事者等）	
3	21	32	4	57

< 主な内容 >

研修等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修「新型コロナウイルス感染症への対応について」 講師 唐津保健福祉事務所 健康推進課長 森屋一雄</li> <li>・研修「精神事例への危機介入をする心構えと対応の工夫」 ～ CVPPPの技術を活用して～ 講師 唐津保健福祉事務所 精神保健福祉担当係長 吉永礼子</li> <li>・報告「令和2年7月熊本豪雨災害に係るDHEAT活動報告」 報告者 唐津保健福祉事務所 精神保健福祉担当係長 吉永礼子</li> <li>・研修「“きこえにくい子ども”への支援」 講師 佐賀県立ろう学校 特別支援教育コーディネーター 浜口ひろえ氏</li> <li>・情報提供「不妊治療の現状」 情報提供者 唐津保健福祉事務所 母子保健福祉担当係長 高田はるみ</li> <li>・情報交換「避難所を開設した際の課題について」</li> </ul>
現任教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀県保健師人材育成指針、現任教育計画について</li> <li>・中堅期保健師研修報告</li> </ul>
業務連絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度事業計画について情報交換</li> <li>・保健福祉衛生業務連絡会の計画について</li> </ul>
事例検討会	「実践力アップ事例検討会」の手法を用いて、計2回実施。

## (6) 学生等実習指導

医療保健及び福祉関係等学生の教育の中で、臨地実習（公衆衛生看護、在宅看護論等）が義務づけられている。

### ●看護師・保健師学生

令和2年度

施設名	実習人員	1人あたり実習期間	グループ数
唐津看護専門学校 看護専門課程	22	1日間	1
佐賀県医療センター好生館看護学院 看護学科	6	2日間	1
佐賀大学医学部看護学科	4	3日間	2
計	32		4

### ●管理栄養士学生

令和2年度

施設名	実習人員	1人あたり実習期間※	グループ数
西九州大学	14	6日間	3
中村学園大学	6	6日間	1
計	20		4

## 5 医療・薬務事業

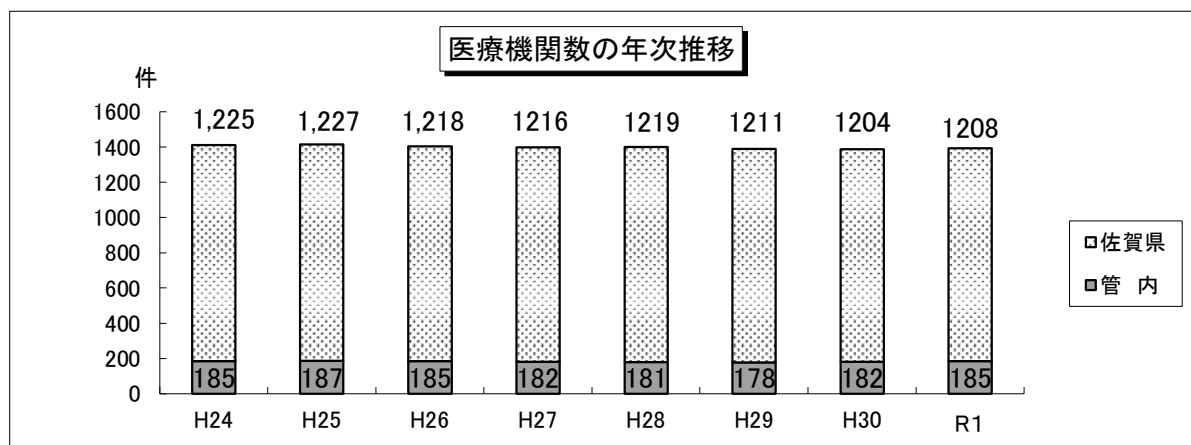
### (1) 市町別医療機関数

令和元年10月1日現在

市町名	人口	病院					一般診療所		歯科診療所		病院・診療所計	
		精神病院	結核療養所	一般病院	計	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数
全国	126,167	1,054	0	7,246	8,300	6,578.6	102,616	81,333.5	68,500	54,293.1	179,416	142,205.2
佐賀県	814,211	14	0	87	101	12.4	691	84.9	416	50.8	1,208	148.4
管内	123,280	3	0	15	18	14.6	105	85.2	62	50.3	185	150.1
唐津市	117,847	3	0	15	18	15.3	101	85.7	60	50.9	179	151.9
玄海町	5,433	0	0	0	0	-	4	73.6	2	36.8	6	110.4

資料 令和元年医療施設動態調査・病院報告  
(厚生労働省)より

全国人口:令和元年10月1日現在推計人口 総務省統計局より  
佐賀県人口:佐賀県推計人口 令和元年より



### (2) 市町別医療機関病床数

令和元年10月1日現在(単位:床)

市町名	病院病床							一般診療所病床			歯科診療所病床		病院・診療所病床	
	病床総数	人口10万人当たり病床数	精神病院	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	病床総数	人口10万人当たり病床数	うち療養病床	病床総数	人口10万人当たり病床数	病床総数	人口10万人当たり病床数
全国	1,529,215	1,212.056.2	326,666	1,888	4,370	308,444	887,847	90,825	71,987.9	7,882	57	45.2	1,620,097	1,284,089.3
佐賀県	14,561	1,788.4	4,199	24	30	4,035	6,273	2,218	272.4	303	0	0.0	16,779	2,060.8
管内	2,094	1,698.6	611	4	0	643	836	280	227.1	64	0	0.0	2,374	1,925.7
唐津市	2,094	1,776.9	611	4	0	643	836	253	214.7	38	0	0.0	2,347	1,991.6
玄海町	0	0.0	0	0	0	0	0	27	497.0	26	0	0.0	27	497.0

資料 令和元年医療施設動態調査・病院報告  
(厚生労働省)より

全国人口:令和元年10月1日現在推計人口 総務省統計局より  
佐賀県人口:佐賀県推計人口 令和元年より

### (3) 薬局及び医薬品販売業者数

令和3年3月31日現在

市町名	薬局	医薬品販売業				計	高度管理医療機器販売業・貸与業
		店舗販売業	薬種商販売業	特例販売業	卸売販売業		
佐賀県	514	202	4	3	102	825	474
管内	79	41	1	3	11	135	50
唐津市	77	39	1	3	11	131	50
玄海町	2	2	0	0	0	4	0

資料「令和2年度版 薬務行政概要(暫定)」(薬務課作成)

注) 高度管理医療機器販売業・貸与業については、平成17年度から許可対象

### (4) 市町別献血者数

令和3年3月31日現在(単位:人)

市町名	人口	200ml 献血者数	400ml 献血者数	成分 献血者数	合計	献血率%
佐賀県	808,821	685	16,329	11,990	29,004	3.8
管内	121,737	42	1,512	553	2,107	1.7
唐津市	116,457	41	1,473	505	2,019	1.7
玄海町	5,280	1	39	48	88	2.4

資料:「2020事業年度報」(日本赤十字社作成)

人口:令和2年10月1日現在 県統計調査課推計人口

### (5) けしの不正栽培取締

令和3年3月31日現在

市町名	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	違反件数	株数	違反件数	株数	違反件数	株数
佐賀県	47	12,388	51	24,377	50	10,083
管内	2	106	2	117	2	38

資料:「令和2年度版 薬務行政概要」(薬務課作成)



## (6)「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

平成5年から展開されている「ダメ。ゼッタイ」普及運動の一環として「※6.26ヤング街頭キャンペーン」を行っている。  
(キャンペーン期間6/20～7/19)

### コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

令和2年度	内 容
地区打合せ会	中止
街頭キャンペーン	中止
参加団体	—
概 況	—

※6.26 : 1987年国連で定めた国際麻薬乱用撲滅デー(6月26日)

## 6 地域福祉

### (1) パーキング・パーミット制度

平成18年7月から県内において、パーキング・パーミット制度が施行された。

これは、「歩行困難な方」に、県内共通のパーキング・パーミット(身障者用駐車場利用証)を交付し、車に掲示することで、県と協定を結んだ県の施設やショッピングセンター等の身障者用駐車場を利用できる制度である。身体に障害のある方をはじめ、高齢者や妊産婦の方等も利用できる。

全国38府県1市で導入され相互利用が可能となっている。(令和3年4月1日現在)

#### ●唐津保健福祉事務所におけるパーキング・パーミット交付状況

有効期間 種 別	5 年				1年未満		合 計
	身体障害者	高齢者	難病患者	知的障害者等	妊産婦	けが人等	
平成24年度	26	15	22	1	26	9	99
平成25年度	13	8	7	1	28	8	65
平成26年度	27	3	6	1	23	7	67
平成27年度	32	8	6	3	19	7	75
平成28年度	20	9	7	0	22	7	65
平成29年度	17	4	9	1	7	5	43
平成30年度	19	4	13	0	7	4	47
令和元年度	47	6	6	1	7	8	75
令和2年度	34	1	8	1	5	8	57
小 計	386				207		593

資料 当所集計(各年度3月末現在)

(※再交付を除く)

### (2) 生活保護

生活保護は、現に生活に困っている国民に、その困っている程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立の助長を図ることを目的としている。

#### ●佐賀県的生活保護の推移

区 分	被保護世帯数			被保護人員			保 護 率(%)	
	実数	指数	全国指数	実数	指数	全国指数	本 県	全 国
昭和38年度平均	8,094	125	40	24,868	317	84	27.7	18.1
昭和55年度平均	6,010	93	46	11,411	146	68	13.2	12.2
昭和60年度平均	5,302	82	48	9,654	123	68	11.0	11.8
平成11年度平均	3,572	55	43	5,051	64	47	5.7	7.5
平成15年度平均	4,131	64	57	5,703	71	64	6.5	10.5
平成20年度平均	4,769	74	70	6,374	80	76	7.5	12.5
平成25年度平均	6,168	95	97	8,008	100	103	9.5	17.0
平成26年度平均	6,302	98	98	8,049	101	103	9.6	17.0
平成27年度平均	6,418	99	100	8,030	101	103	9.6	17.0
平成28年度平均	6,461	100	100	7,987	102	102	9.6	16.9
平成29年度平均	6,468	100	100	7,904	101	101	9.6	16.8
平成30年度平均	6,461	100	100	7,834	100	100	9.6	16.6
令和元年度平均	6,523	101	-	7,844	100	-	9.6	-
令和2年度平均	6,492	100	-	7,720	98	-	9.6	-

(注) 昭和38年度は、本県において被保護人員の最も多い年度である。被保護世帯及び人員数は、停止を含む数値である。

(指数は、平成28年度=100)(生活保護速報(令和3年3月))

#### ●生活保護法による被保護世帯数及び人員

令和3年3月分

市 町 名	県内の世帯及び人口		被 保 護		停 止		保 護 率(%)		
	世帯数	人 口	世帯数	人 員	世帯数	人 員	当月	停止 含	前年 同月
佐 賀 県	317,217	804,741	6,446	7,649	41	46	9.50	9.56	9.67
玄 海 町	1,937	5,211	32	36	1	2	6.72	7.10	7.15

(注) 被保護世帯人員には停止を含まない。保護率の「前年同月」には停止を含む。(生活保護速報(令和3年3月))

#### ※身体障害者手帳

身体障害者手帳交付業務は、平成23年度からは佐賀県総合福祉センターにおいて行われている。

## 7 母子保健福祉

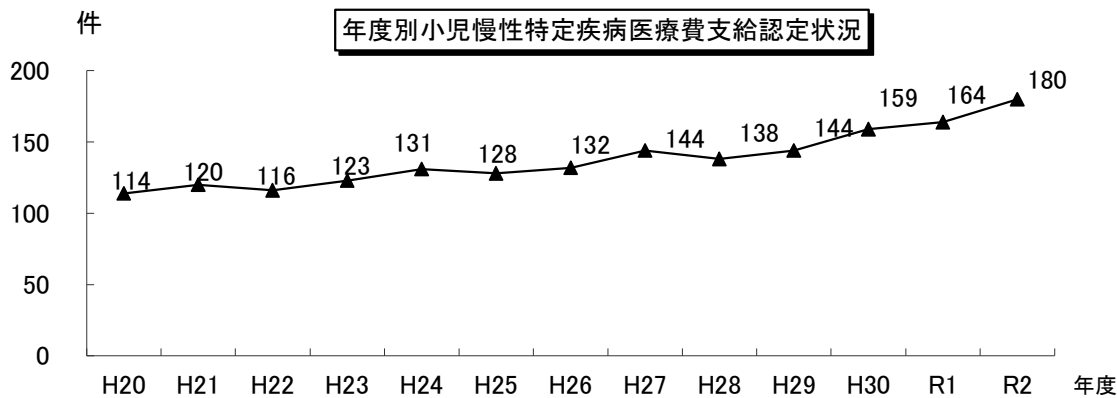
### (1) 母子医療給付状況

#### ● 小児慢性特定疾病医療費支給認定 疾患群別

令和2年度(単位:件)

疾患群	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子変化	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患	合計
合計	24	15	11	32	34	4	7	6	7	2	17	12	6	-	-	3	180

※平成30年4月1日から、「骨系統疾患」及び「脈管系疾患」の疾患群が新規に対象疾患群となった。



#### ● 申請受理状況

年度	新規申請(件数)	新規認定(件数)	受給者数(人)
R1	26	24	164
R2	27	27	180

#### ● 不妊・不育治療費助成件数

年度	区分	佐賀県不妊治療費助成事業 (体外受精・顕微授精)	はじめまして赤ちゃん応援事業 (人工授精・余剰胚凍結保存)	佐賀県不育症治療支援事業
R1		87	57	2
R2		76	41	5

「はじめまして赤ちゃん応援事業」は平成25年9月から事業開始

※「佐賀県不育症治療支援事業」は平成31年4月から事業開始

### (2) 療育発達相談・ことばの相談

年度	区分	療育発達相談			ことばの相談		
		回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員
R1		12	30	44	12	41	46
R2		11	28	33	12	46	54

### (3)子育て支援地域サポート検討会

ハイリスク乳幼児の子育て支援のため母子保健医療関係者の資質向上及びネットワーク強化のために開催している。

令和2年度

開催日	参加延人数 (人)			内 容
	保健福祉 事務所	関係機関	計	
R2.12.3	保健師(6)	市町保健師 (13) その他 (1)	20	講話:「“きこえにくい”子どもへの支援」、補聴器体験 講師:県立ろう学校 浜口ひろえ先生

### (4)母子保健推進員等研修会

令和2年度

開催日	場 所	内 容	参加人数
-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-

## (5) 母子父子寡婦福祉業務

### ①母子・父子自立支援員活動状況

令和2年度(単位:件)

相談・指導 年度	生活一般							児童					経済的支援・生活援護					その他			合計				
	住宅	医療・健康	家庭紛争	就労	結婚	養育費	借金 その他	養育	教育	非行	就職	その他	母子父子福祉資金	寡婦福祉資金	公的年金	児童扶養手当	生活保護	税	その他	売店設置		たばこ販売	母子世帯向公営住宅	母子福祉施設の利用	母子生活支援施設
R1		12		13			1					1	709	16	1	3	7		4						768
R2		7	4	9				1				1	506	19	2	3			16					9	577

### ②母子父子寡婦福祉資金貸付状況

令和2年度(単位:件)

区分 年度	修学資金	就学支度資金	修業資金	技能習得資金	就職支度資金	事業開始資金	事業継続資金	医療介護資金	結婚資金	生活資金	転宅資金	住宅資金	特例児童扶養資金	合計
	唐津市	R1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
玄海町	R1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	R2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	R1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	R2	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4

## 8 精神保健福祉

### (1) 精神保健相談及び家庭訪問状況

医師による相談日を所内において定期的に開設し、本人及び家族の精神疾患や精神保健福祉相談を予約により実施した。また、保健師による電話相談及び面接相談も随時実施した。さらに保健師による家庭訪問を実施した。

#### ●相談者数及びその内訳

令和2年度

区 分	相談者数(人)		対 象 者 内 訳 (人)										
	実	延	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ゲーム	ギャンブル	思春期	心の健康づくり	摂食障害	てんかん	その他
医師による相談	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
保健師による相談	14	41	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	36
家庭訪問	32	111	5	9	7	0	0	0	0	0	1	0	89
電話相談		236											

### (2) 精神保健普及啓発・地区組織育成事業

住民の心の健康の保持増進と、精神保健や精神障害者に関する理解と認識を深めてもらうことを目的として実施している。

年度	事業名	対象	期日	参加者数	内 容
元年度	メンタルヘルス講演会	労働衛生管理者、厚生担当者等	R元年 8月23日 (金)	82人	講演：「お酒を減らすと職場が変わる～アルコールと心身の健康～」 講師：独立行政法人佐賀県医療センター好生館 精神科医師 角南隆史 先生  情報提供：保健福祉事務所より
	第49回精神保健福祉大会	一般県民	R元年 10月18日 (火)	230人	ミニ講話：音楽療法体験「ちょっぴり幸せになりませんか」 講師：こころクリニック チーフマネージャー（音楽療法士、作業療法士）松口しおり氏  特別講演：「音楽のタイムマシーンに乗って ～泣きたいときに泣けばいい～」 講師：シンガーソングクリエイター 北村尚志 氏  イベント：精神科病院デイケア生による作品の展示、障害者施設等の即売、相談コーナー、ハーブティーの試飲等
2年度	第50回精神保健福祉大会	一般県民	-	-	「WITHコロナ時代のメンタルヘルス」として、ローカルテレビ局で行政放送を行った。 令和3年1月25日～1月31日まで、毎日2回放映（13：00/20：30）

### (3) 地域生活支援

在宅の精神障害者の自らの選択に基づいた安心した地域生活を目指し、病院連絡会、グループホーム連絡会、個別支援会議を実施している。

#### ①病院連絡会

定期的に精神科病院のスタッフと連絡会を実施し、ケースの情報共有、療養・生活支援の方向性(受診・入院の方法、退院後の支援内容、家族への関わり等)について検討している。

年度	開催場所	開設回数	延参加者数	参加職種	延事例検討数
R元	松籟病院	5	23	・看護師 ・精神保健福祉士 ・保健福祉事務所保健師 等	76
	虹と海のホスピタル	0	0		0
	森本病院	0	0		0
R2	松籟病院	3	7	・看護師 ・精神保健福祉士 ・保健福祉事務所保健師 等	46
	虹と海のホスピタル	0	0		0
	森本病院	0	0		0

#### ちいき結の会

それぞれが抱える対応困難な事例を持ち寄り問題を共有・検討すること、地域の支援体制について検討することを目的に、毎月1回開催(地域活動支援センターの主催)。

年度	開催場所	回数	延参加数	参加職種	内容
R元	唐津市地域活動支援センター	12	140	・精神科医療機関精神保健福祉士 ・精神科医療機関看護師 ・唐津市地域活動支援センター 所長、相談員 ・自立支援事業B型作業所管理者 ・唐津市障害者相談支援センター 精神保健福祉士 ・唐津市障害者支援課担当者 ・唐津市保健課保健師 ・唐津保健福祉事務所保健師	・療養生活状況、 病状等情報の共有 ・問題行動への対応 ・受診支援の方法 ・社会資源の活用 ・各種事業等への協力依頼等
R2	唐津市地域活動支援センター	2	40		

#### グループホーム連絡会

毎月1回開催 グループホームまつばら、我が家(H29~)の連絡会に参加している。

新型コロナウイルス感染症の影響により、参加することが難しかった。

年度	開催場所	参加回数	延参加者(関係者)	参加職種	延参加入所者	内容
R元	まつばら	6	45	・精神科医療機関精神保健福祉士 ・精神科医療機関看護師 ・グループホーム世話人 ・唐津保健福祉事務所保健師	40	・入所者近況報告 ・入所者からの意見、 話し合い ・居室の点検(年2回)
	我が家	7	68		116	
R2	まつばら	0	0		0	
	我が家	0	0		0	

#### ④個別支援会議

必要に応じ随時、関係機関との支援会議に参加している。

年度	総件数	内容別内訳	延件数
R元	19	医療観察法によるケア会議	12
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	7
R2	12	医療観察法によるケア会議	7
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	5

#### (4) 唐津地区自殺予防対策事業

管内市町と合同で、地域の現状に応じた自殺予防対策を実施することにより、地域に根付いたより効果的な自殺対策の推進を図ることを目的に行っている。

##### ① 唐津地区自殺対策連絡協議会

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止。

令和2年度

開催日	参加人数	内 容
—	—	—

##### ② 自殺予防対策研修会

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止。

令和2年度

開催日	出席者	参加人数	内 容
—	—	—	—

##### ③ 自殺予防施策の実施

###### ○ 普及啓発

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止。

令和2年度

内容	啓発期間	人数	内容
—	—	—	—

・自殺予防週間(9月10日～16日)、自殺対策強化月間(3月)における普及啓発活動

令和2年度

内 容	期間	備 考
○唐津市保健センターと共同で「こころといのちを守るキャンペーン」展示コーナーの設置	9/10 ～9/16	9月:唐津市役所・支所、近代図書館、玄海町役場、唐津公共職業安定所、りふれで展示
・自殺予防に関するもの ・職場のメンタルヘルス・女性のメンタルヘルス ・ゲートキーパーについて ・アルコール依存に関するもの	3/3 ～3/9	3月:唐津駅にて街頭キャンペーン(チラシ配布)、パネル、ポスター、パンフレット、関連グッズの設置配布、のぼり旗設置

###### ○ 人材養成・研修会

各世代を通して地域住民や関係者に対して「うつ・自殺」に関する研修会を実施している。

令和2年度

開催日	対 象 者	人 数	内 容
1/17	唐津市公民館館長	25	「お酒を楽しく飲むために」

##### ④ 「うつ・こころの健康相談」の実施

精神保健相談窓口を利用して実施している。

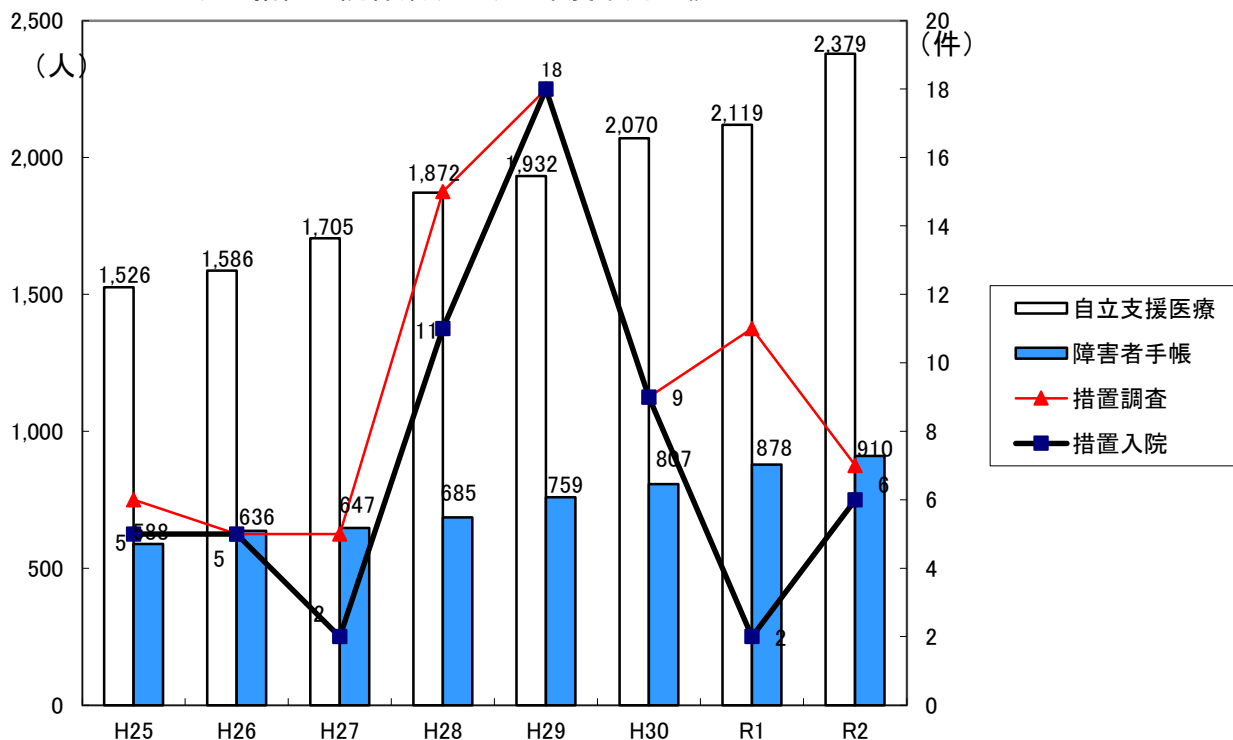


(5)市町別自立支援医療受給者証、精神障害者手帳所持者数及び措置入院件数

令和3年3月31日現在

市 町 名	※措置入院				精神障害者保健福祉手帳			自立支援医療			
	通報件数	措置件数	性別内訳		手帳所持者総数	等級別内訳			所持者総数	性別内訳	
			男	女		1級	2級	3級		男	女
管内	7	6	3	3	910	62	608	240	2,379	1,134	1,245
唐津市	6	5	2	3	890	61	596	233	2,304	1,087	1,217
玄海町	1	1	1	0	20	1	12	7	75	47	28
管外 (福岡市)	0	0	0	0							

自立支援医療受給者証・精神障害者手帳所持者数、  
措置入院調査件数(※1)  
及び措置入院件数(※2)の年度末別比較



※1 通報又は申請により措置診察のための調査を行った件数。

※2 措置入院件数は患者住所を問わず、当事務所管内で発生した件数。

**(6)精神科医療機関、社会復帰施設等状況（令和2年4月1日現在）****管内精神科医療機関**

名 称	所 在 地	電話番号
松籟病院	唐津市鏡4304-1	(0955) 77-1011
虹と海のホスピタル	唐津市原842-1	(0955) 77-0711
森本病院	唐津市坊主町441	(0955) 72-5176
こころクリニック	唐津市紺屋町1668-1	(0955) 70-1001
たじまメンタルクリニック	唐津市町田2丁目4-6	(0955) 79-9087

**管内就労継続支援（A型）事業所**

サカセル唐津事業所	唐津市鏡1871番地1	(0955) 58-9117
あおば	唐津市和多田大土井14-41	(0955) 72-0629
アイリス(多機能型)	唐津市町田1丁目8-5 前田ビル206	(0955) 65-7161
つなぐ唐津	唐津市藤崎通6905番地17	(0955) -74-5688
就労継続支援A型事業所虹のかがやき	唐津市浜玉町東山田2101番地1	(0955) -56-2000
就労継続支援A型 すばる	唐津市相知町中山3523番地1	(0955) -62-5101

**管内就労継続支援（B型）事業所**

名 称	所 在 地	電話番号
佐賀整肢学園からつ医療福祉センター 久里双水園 くるみランドリー(多機能型)	唐津市相知町相知2575-5	0955-70-3580
愛の木 就労継続支援事業所	唐津市鏡1294番地7号	0955-80-0294
ほいっぼ	唐津市海岸通7182番地325	0955-58-8533
福祉作業所 ピノキオ	唐津市菜畑3606番地1	0955-58-8638
福祉作業所 彩	唐津市浜玉町浜崎1158番地7	0955-56-6903
福祉作業所 イエローキッチン	唐津市相知町伊岐佐乙115番地8	0955-62-5570
ビーハウス	唐津市湊町1126番地	0955-79-0173
ばれっと	唐津市原宇生駒1125-1	0955-53-8383
つくっちゃおう	唐津市東山801番地300	0955-72-6280
太陽社(多機能型)	唐津市久里2073番地2	0955-78-2520
就労支援事業所 ohana	唐津市浜玉町浜崎2232番地	0955-58-8032
からつ福祉作業所	唐津市栄町2575番地14	0955-74-5234
唐津ひかり工房	唐津市養母田543番地	0955-58-9582
カーマン(多機能型)	唐津市巖木町牧瀬399-3	0955-63-2140
いろえんぴつ	唐津市原1043-1	0955-53-8381
universal cafe ソランド	唐津市北波多岸山字桜木788番地6	0955-51-2595
アイリス	唐津市町田1丁目8番5号	0955-65-7161

**管内就労移行支援事業所**

名 称	所 在 地	電話番号
ステップ将(多機能型)	唐津市浜玉町浜崎1158-7	(0955) 56-6903
アイリス(多機能型)	唐津市町田1丁目8-5 前田ビル206	(0955) 65-7161
ohana(オハナ)	唐津市浜玉町浜崎2232	(0955) 58-8032

**管内精神障害者グループホーム**

名 称	所 在 地	電話番号
まつばら	唐津市原1043-5	(0955) 34-4599
グループホーム我が家	唐津市原1043-1	(0955) 53-8383
グループホーム我が家Ⅱ	唐津市原1126	(0955) 53-8383
グループホーム我が家Ⅲ	唐津市原1125-2	(0955) 53-8383
グループホーム我が家Ⅳ	唐津市原1124	(0955) 53-8383
グループホーム希望	唐津市見借4749-1	(0955) 53-8688
グループホーム未来	唐津市見借4749-1	(0955) 53-8688

管内地域活動支援センター

名 称	所 在 地	電話番号
フレンドハウス	唐津市ニタ子1-3-7	(0955) 58-8985
はまゆう	唐津市ニタ子1-3-7	(0955) 58-8628
唐津市障がい者相談支援センター「りんく」	唐津市東城内1-3	(0955) 72-9272

精神障害者家族連合会

H25.7.1～精神福祉連合会

名 称	所 在 地	電話番号
佐賀県精神障害者家族連合会	小城市小城町178-9	(0952) 72-4797

管内精神障害者地域家族会等

名 称	活 動 場 所	電話番号
松原会	唐津市ニタ子1-3-7 (地域活動支援センターはまゆう内)	(0955) 58-8628

相談電話

名 称	相 談 受 付	電話番号
佐賀こころの電話	月～金曜日 9:00～16:00	(0952) 73-5556
佐賀いのちの電話	24時間 年中無休	(0952) 34-4343
精神科救急情報センター	24時間 365日体制(精神医療相談窓口)	(0952) 20-0212

## 9 難病対策

### (1) 難病医療相談、家庭訪問、患者・家族のつどい状況

神経系などの重症難病患者を中心に家庭訪問を実施している。また、患者及びその家族等に対する難病医療相談を開催し、専門医等による個別相談や患者交流を行っている。

令和3年3月31日現在

区分	難病医療相談		家庭訪問		疾患別交流会支援等	
	回数	人数(延)	回数	人数(延)	回数	人数(延)
R元	3	8	48	48	3	49
R2	0	0	21	21	0	0

疾患別交流会はIBD縁笑会への協力を行っている。

### (2) 難病従事者業務

難病への知識を深めるため、支援者を対象に研修会を行っている。また、管内の神経難病治療の中心医療機関である河畔病院との連絡会やケース検討会を行い患者の情報交換・共有を行っている。

令和3年3月31日現在

区分	従事者研修		河畔病院連絡会		ケース検討会	
	回数	人数(延)	回数	人数(延)	回数	人数(延)
R元	1	71	5	31	17	166
R2	0	0	3	16	5	166

### (3) 特定医療費(指定難病)業務

従来、難病患者への医療費公費負担は特定疾患治療研究事業として行われていたが、平成27年1月1日「難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)」が施行され、特定医療費(指定難病)として支給認定申請を受け付けている。

同法により、医療費助成の対象疾病が段階的に拡大し、令和元年7月現在で333疾病が対象となっている。

(申請受理状況)

令和3年3月31日現在

年度	新規申請 (件数)	新規認定 (件数)	受給者数 (人)
R元	125	119	908
R2	114	109	990

●医療費助成対象疾病(指定難病)一覧(333疾病)

(1~110は平成27年1月から、111~306は同年7月から、307~330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から医療費助成を開始)

番号	病名	番号	病名
1	球脊髄性筋萎縮症	57	特発性拡張型心筋症
2	筋萎縮性側索硬化症	58	肥大型心筋症
3	脊髄性筋萎縮症	59	拘束型心筋症
4	原発性側索硬化症	60	再生不良性貧血
5	進行性核上性麻痺	61	自己免疫性溶血性貧血
6	パーキンソン病	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症
7	大脳皮質基底核変性症	63	特発性血小板減少性紫斑病
8	ハンチントン病	64	血栓性血小板減少性紫斑病
9	神経有棘赤血球症	65	原発性免疫不全症候群
10	シャルコー・マリー・トゥース病	66	IgA 腎症
11	重症筋無力症	67	多発性嚢胞腎
12	先天性筋無力症候群	68	黄色靱帯骨化症
13	多発性硬化症 / 視神経脊髄炎	69	後縦靱帯骨化症
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー	70	広範脊柱管狭窄症
15	封入体筋炎	71	特発性大腿骨頭壊死症
16	クロウ・深瀬症候群	72	下垂体性ADH分泌異常症
17	多系統萎縮症	73	下垂体性TSH分泌亢進症
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	74	下垂体性PRL分泌亢進症
19	ライソゾーム病	75	クッシング病
20	副腎白質ジストロフィー	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症
21	ミトコンドリア病	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症
22	もやもや病	78	下垂体前葉機能低下症
23	プリオン病	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)
24	亜急性硬化性全脳炎	80	甲状腺ホルモン不応症
25	進行性多巣性白質脳症	81	先天性副腎皮質酵素欠損症
26	HTLV-1関連脊髄症	82	先天性副腎低形成症
27	特発性基底核石灰化症	83	アジソン病
28	全身性アミロイドーシス	84	サルコイドーシス
29	ウルリッヒ病	85	特発性間質性肺炎
30	遠位型ミオパチー	86	肺動脈性肺高血圧症
31	ベスレムミオパチー	87	肺静脈閉塞症 / 肺毛細血管腫症
32	自己貪食空胞性ミオパチー	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	89	リンパ脈管筋腫症
34	神経線維腫症	90	網膜色素変性症
35	天疱瘡	91	パッド・キアリ症候群
36	表皮水疱症	92	特発性門脈圧亢進症
37	膿疱性乾癬(汎発型)	93	原発性胆汁性胆管炎
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	94	原発性硬化性胆管炎
39	中毒性表皮壊死症	95	自己免疫性肝炎
40	高安動脈炎	96	クローン病
41	巨細胞性動脈炎	97	潰瘍性大腸炎
42	結節性多発動脈炎	98	好酸球性消化管疾患
43	顕微鏡的多発血管炎	99	慢性特発性偽性腸閉塞症
44	多発血管炎性肉芽腫症	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	101	腸管神経節細胞減少症
46	悪性関節リウマチ	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群
47	パージャー病	103	CFC症候群
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	104	コステロ症候群
49	全身性エリテマトーデス	105	チャージ症候群
50	皮膚筋炎 / 多発性筋炎	106	クリオピリン関連周期熱症候群
51	全身性強皮症	107	若年性特発性関節炎
52	混合性結合組織病	108	TNF受容体関連周期性症候群
53	シェーグレン症候群	109	非典型溶血性尿毒症症候群
54	成人スチル病	110	ブラウ症候群
55	再発性多発軟骨炎	111	先天性ミオパチー
56	ベーチェット病	112	マリネスコ・シェーグレン症候群

●医療費助成対象疾病(指定難病)一覧(333疾病)

(1~110は平成27年1月から、111~306は同年7月から、307~330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から医療費助成を開始)

番号	病名	番号	病名
113	筋ジストロフィー	169	メンケス病
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	170	オクシタル・ホーン症候群
115	遺伝性周期性四肢麻痺	171	ウィルソン病
116	アトピー性脊髄炎	172	低ホスファターゼ症
117	脊髄空洞症	173	VATER症候群
118	脊髄髄膜瘤	174	那須・ハコラ病
119	アイザックス症候群	175	ウィーバー症候群
120	遺伝性ジストニア	176	コフィン・ローリー症候群
121	神経フェリチン症	177	ジュベール症候群関連疾患
122	脳表ヘモジデリン沈着症	178	モワット・ウィルソン症候群
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	179	ウィリアムズ症候群
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	180	ATR-X症候群
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	181	クルーゾン症候群
126	ペリー症候群	182	アペール症候群
127	前頭側頭葉変性症	183	ファイファー症候群
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	184	アントレー・ピクスラー症候群
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	185	コフィン・シリズ症候群
130	先天性無痛無汗症	186	ロスムンド・トムソン症候群
131	アレキサンダー病	187	歌舞伎症候群
132	先天性核上性球麻痺	188	多脾症候群
133	メビウス症候群	189	無脾症候群
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	190	鰓耳腎症候群
135	アイカルディ症候群	191	ウェルナー症候群
136	片側巨脳症	192	コケイン症候群
137	限局性皮質異形成	193	ブラダー・ウィリ症候群
138	神経細胞移動異常症	194	ソトス症候群
139	先天性大脳白質形成不全症	195	ヌーナン症候群
140	ドラベ症候群	196	ヤング・シンプソン症候群
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	197	1p36欠失症候群
142	ミオクロニー欠神てんかん	198	4p欠失症候群
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	199	5p欠失症候群
144	レノックス・ガストー症候群	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群
145	ウエスト症候群	201	アンジェルマン症候群
146	大田原症候群	202	スミス・マギニス症候群
147	早期ミオクロニー脳症	203	22q11.2欠失症候群
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	204	エマヌエル症候群
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	205	脆弱X症候群関連疾患
150	環状20番染色体症候群	206	脆弱X症候群
151	ラスムッセン脳炎	207	総動脈幹遺残症
152	PCDH19関連症候群	208	修正大血管転位症
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	209	完全大血管転位症
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	210	単心室症
155	ランドウ・クレフナー症候群	211	左心低形成症候群
156	レット症候群	212	三尖弁閉鎖症
157	スタージ・ウェーバー症候群	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
158	結節性硬化症	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
159	色素性乾皮症	215	ファロー四徴症
160	先天性魚鱗癬	216	両大血管右室起始症
161	家族性良性慢性天疱瘡	217	エプスタイン病
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	218	アルポート症候群
163	特発性後天性全身性無汗症	219	ギャロウェイ・モワット症候群
164	眼皮膚白皮症	220	急速進行性糸球体腎炎
165	肥厚性皮膚骨膜炎	221	抗糸球体基底膜腎炎
166	弾性線維性仮性黄色腫	222	一次性ネフローゼ症候群
167	マルファン症候群	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎
168	エーラス・ダンロス症候群	224	紫斑病性腎炎

●医療費助成対象疾病(指定難病)一覧(333疾病)

(1~110は平成27年1月から、111~306は同年7月から、307~330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から医療費助成を開始)

番号	病名	番号	病名
225	先天性腎性尿崩症	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	282	先天性赤血球形形成異常性貧血
227	オスラー病	283	後天性赤芽球癆
228	閉塞性細気管支炎	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	285	ファンコニ貧血
230	肺胞低換気症候群	286	遺伝性鉄芽球性貧血
231	1-アンチトリプシン欠乏症	287	エプスタイン症候群
232	カーニー複合	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
233	ウォルフラム症候群	289	クロンカイト・カナダ症候群
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	290	非特異性多発性小腸潰瘍症
235	副甲状腺機能低下症	291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)
236	偽性副甲状腺機能低下症	292	総排泄腔外反症
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	293	総排泄腔遺残
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	294	先天性横隔膜ヘルニア
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	295	乳幼児肝巨大血管腫
240	フェニルケトン尿症	296	胆道閉鎖症
241	高チロシン血症1型	297	アラジール症候群
242	高チロシン血症2型	298	遺伝性膵炎
243	高チロシン血症3型	299	嚢胞性線維症
244	メープルシロップ尿症	300	I g G 4 関連疾患
245	プロピオン酸血症	301	黄斑ジストロフィー
246	メチルマロン酸血症	302	レーベル遺伝性視神経症
247	イソ吉草酸血症	303	アッシャー症候群
248	グルコーストランスポーター1欠損症	304	若年発症型両側性感音難聴
249	グルタル酸血症1型	305	遅発性内リンパ水腫
250	グルタル酸血症2型	306	好酸球性副鼻腔炎
251	尿素サイクル異常症	307	カナバン病
252	リジン尿性蛋白不耐症	308	進行性白質脳症
253	先天性葉酸吸収不全	309	進行性ミオクローヌスてんかん
254	ポルフィリン症	310	先天異常症候群
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	311	先天性三尖弁狭窄症
256	筋型糖原病	312	先天性僧帽弁狭窄症
257	肝型糖原病	313	先天性肺静脈狭窄症
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	314	左肺動脈右肺動脈起始症
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/L M X 1 B 関連腎症
260	シトステロール血症	316	カルニチン回路異常症
261	タンジール病	317	三頭筋欠損症
262	原発性高カイロミクロン血症	318	シトリン欠損症
263	脳髄黄色腫症	319	セピアプテリン還元酵素(S R)欠損症
264	無リポタンパク血症	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症
265	脂肪萎縮症	321	非ケトーシス型高グリシン血症
266	家族性地中海熱	322	ケトチオラーゼ欠損症
267	高I g D 症候群	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
268	中條・西村症候群	324	メチルグルタコン酸尿症
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	325	遺伝性自己炎症疾患
270	慢性再発性多発性骨髄炎	326	大理石骨病
271	強直性脊椎炎	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)
272	進行性骨化性線維異形成症	328	前眼部形成異常
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	329	無虹彩症
274	骨形成不全症	330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症
275	タナトフォリック骨異形成症	331	特発性多中心性キャッスルマン病
276	軟骨無形成症	332	膠様滴状角膜ジストロフィー
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)		
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)		
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)		

## 10 原爆被爆者対策事業

広島市及び長崎市に投下された原子爆弾により被爆を受け、今なお健康被害に苦しむ被害者の健康保持増進及び福祉の向上を図るため、被爆者援護法に基づく指定医療機関での医療給付、健康診断、希望者に対するがん検診、各種手当の支給援助を行っている。

### (1) 原爆被爆者手帳交付状況

令和3年3月31日現在

	被爆者 健康手帳	受診者証	計
管内	79	3	82
唐津市	78	3	81
玄海町	1	0	1

### (2) 被爆者健康診断実施状況

令和3年3月31日現在

	第1回（5月～6月）	第2回（10月～11月）
対象者数	84人	84人
一般検査受診者	7人	11人
受診率	8.3%	13.1%
要精密検査者数	0人	1人
要精密率	0.0%	9.1%

### (3) 被爆者がん検診実施状況

令和3年3月31日現在

	対象者数	受診件数	受診率(%)	要精密件数	要精密率(%)
胃がん	84	0	0.0%	0	-
肺がん	84	1	1.2%	1	100.0%
乳がん	49	1	2.0%	0	-
子宮がん	49	0	-	0	-
大腸がん	84	1	1.2%	1	100.0%
多発性骨髄腫	84	1	1.2%	0	-
合計		4		2	

### (4) 被爆者手当等受給状況

令和3年3月31日現在

手 当	件 数	支 給 条 件
医療特別手当	3	原爆が原因でなった傷病の状態にあると厚生労働大臣の認定を受けた者で、現にその疾病の状態にある人
特別手当	6	上記と同様の認定を受けた者で、現在はその傷病が治った人
健康管理手当	56	被爆者で造血機能障害、肝臓機能障害等、厚生労働省令で定める障害(11種)にかかっている人
保健手当	3	被爆地から2キロメートル以内で直接被爆した人と、その人の胎児であった人
介護手当	0	原爆の影響による精神上又は身体上の障害のために、費用を支出して介護人を雇っている人。もしくは家族に介護してもらっている人



## 11 健康増進・栄養改善

### (1) 市町における食生活改善推進員養成講座(栄養教室)実施状況

食生活改善推進員の養成である栄養教室は、令和2年度は玄海町で実施している。  
食生活改善推進員数を増やすためには、養成講座である栄養教室の開催が不可欠と思われる。

#### ●食生活改善推進員養成講座

令和3年3月末

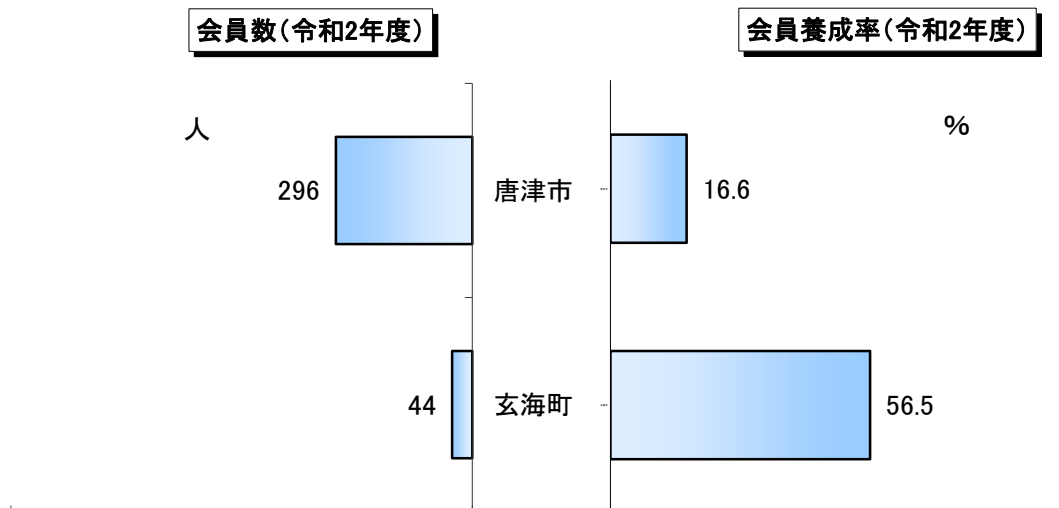
市町村名	令和2年度 修了者(人)	令和2年度 修了率(%)	備考
唐津市	---	---	R2年度は新型コロナの影響で実施なし
玄海町	9	78	概ね3年毎に開催 (R2年度開催)

### (2) 市町食生活改善推進員設置状況

管内2市町に食生活改善推進協議会が設置されている。  
唐津市では養成率が2割に達していない。一方、玄海町は養成率が5割となっているが、引き続き食生活改善推進員の普及を行っていく。

令和3年3月末

県	世帯数	養成目標(人)	食生活改善 推進員数(人)	養成率(%)
唐津市	44,619	1,785	296	16.6
玄海町	1,947	78	44	56.5



※推進員養成目標 : 50世帯に2人の推進員

### (3)食環境の整備事業

平成25年3月に「第2次健康日本21」「第2次佐賀県健康プラン」が策定された。同プランの「栄養・食生活」の領域において、食関連の関係機関・団体と連携を取りながら、県民一人ひとりが健康的な食生活を実践するための食に関する環境整備を進めている。

そのなかで、県民が自然と健康になれる食環境づくりとして、飲食店等と連携し、健康に配慮したメニュー（「健康な食事」）の提供や県民への普及啓発を行っている。「健康な食事」のうち、県が定める基準を満たした食事（メニュー）を「うまっ！ヘルシー」として位置づけ、推進を図っている。

#### ●「うまっ！ヘルシー」提供店舗及び登録メニュー

令和3年3月末

No.	店舗名	市町名	登録メニュー	登録項目		
				野菜 140g以上	エネルギー 650kcal以下	食塩相当量 3.5g未満
1	喫茶 らいこう	唐津市	ヘルシーランチ(日替り)	○		
2	〃	唐津市	日替りランチ		○	
3	愛郷ファーム	唐津市	佐賀牛焼肉セット	○		
4	旅館・御食事処 要太郎	玄海町	釜揚げしらす丼		○	

※登録要件:必須項目(1.主食・主菜・副菜が揃っている、2.エネルギー1,000kcal以下)及び上記選択項目1つ以上に適合していること。

### (4)健康教育県SAGA「全ての中学1年生・小学6年生に防煙教育を！」事業

喫煙は、がんや循環器疾患などの生活習慣病を引き起こす最大の要因である。また近年では、妊産婦の喫煙や喫煙の低年齢化が課題となっている。そのため、若年期からの防煙教育を推進し、小・中学生等未成年の喫煙をなくすことを目的に実施している。

令和3年3月末

市町名等	区分	学校数	実施数	参加生徒数
唐津市	中学校	18	18	1,055
	小学校	30	30	1,334
	小・中合同	5	5	81
玄海町	小・中学校	1	1	106
県立	中学校	2	2	183
	小学校	1	1	41
私立	中学校	1	0	0

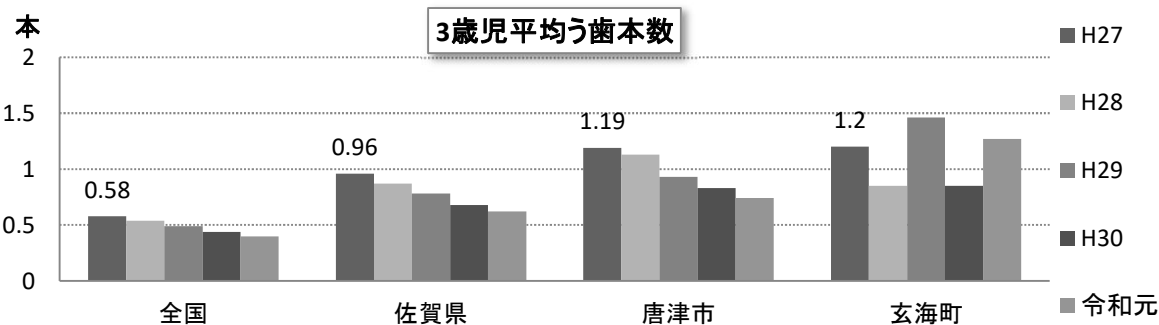
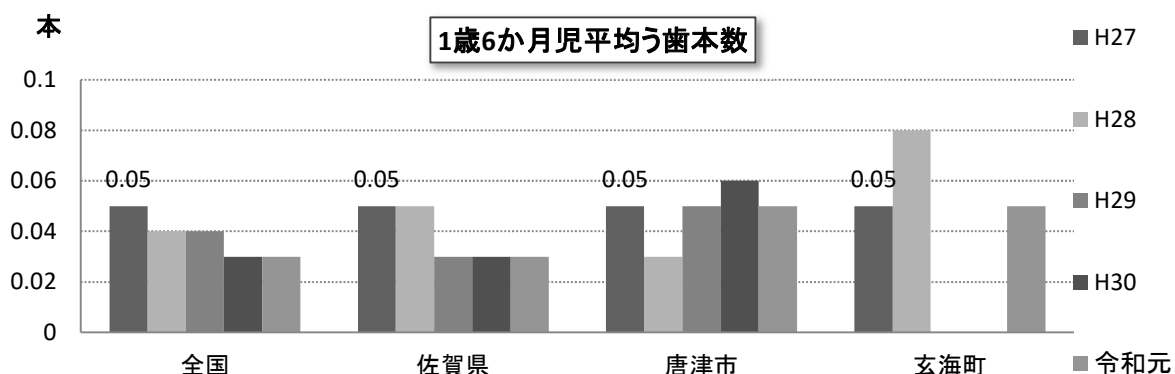
## 12 歯科保健

### (1) 市町別歯科健康診査状況

#### ●市町別歯科保健健康診査状況

令和元年度

	1歳6ヶ月児		3歳児	
	平均う歯本数	有病率	平均う歯本数	有病率
全 国	0.03	0.99	0.40	11.9
佐 賀 県	0.03	0.98	0.62	17.6
唐 津 市	0.05	1.77	0.74	20.9
玄 海 町	0.05	4.55	1.27	31.7



地域保健健康増進事業報告

### (2) 市町におけるフッ化物応用むし歯予防事業

市町においてはむし歯予防に効果のあるフッ化物を応用したむし歯予防事業が展開されている。

#### ●市町別フッ化物塗布事業 令和2年度

	フッ化物塗布事業	
	回数	人数
唐 津 市	29	932
玄 海 町	0	0

#### ●市町別フッ化物洗口事業

令和2年度

	フッ化物洗口							
	保育所		幼稚園		小学校		中学校	
	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数
佐 賀 県	175	6,065	33	1,516	161	42,501	75	13,785
管 内	35	111	2	0	34	6,642	19	1,460
唐 津 市	33	0	2	0	33	6,375	18	1,352
玄 海 町	2	111	0	0	1	267	1	108

# 13 感染症対策

## (1)結核患者の市町別発生状況

全国の結核新規登録者数は、平成11年の「結核緊急事態宣言」以降改善がみられ、連続して減少している。

佐賀県においては、平成13年以降増減を繰り返してはいるが、全体的には減少傾向にある。新規登録者の7割以上が70歳以上の高齢者となっている。高齢者施設及び医療機関における院内感染対策等が重要となる。

※佐賀県の結核に関する詳細な統計

佐賀県感染症情報センターのホームページ『佐賀県の結核』参照

### ●結核患者発生届け出による新規登録者数と活動性分類

令和2年12月31日現在

	罹患率 (人口10万対)	総数 (新規登録者数:潜在性除く)	活動性結核						肺外結核 活動性	潜在性 結核 感染症 (別掲)
			肺結核活動性							
			総数	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌				
				初回治療	再治療	陽性	陰性			
佐賀県	10.8	87	59	35	1	19	4	28	23	
管内計	9.0	11	6	3	0	3	0	5	1	
唐津市	9.4	11	6	3	0	3	0	5	1	
玄海町	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	

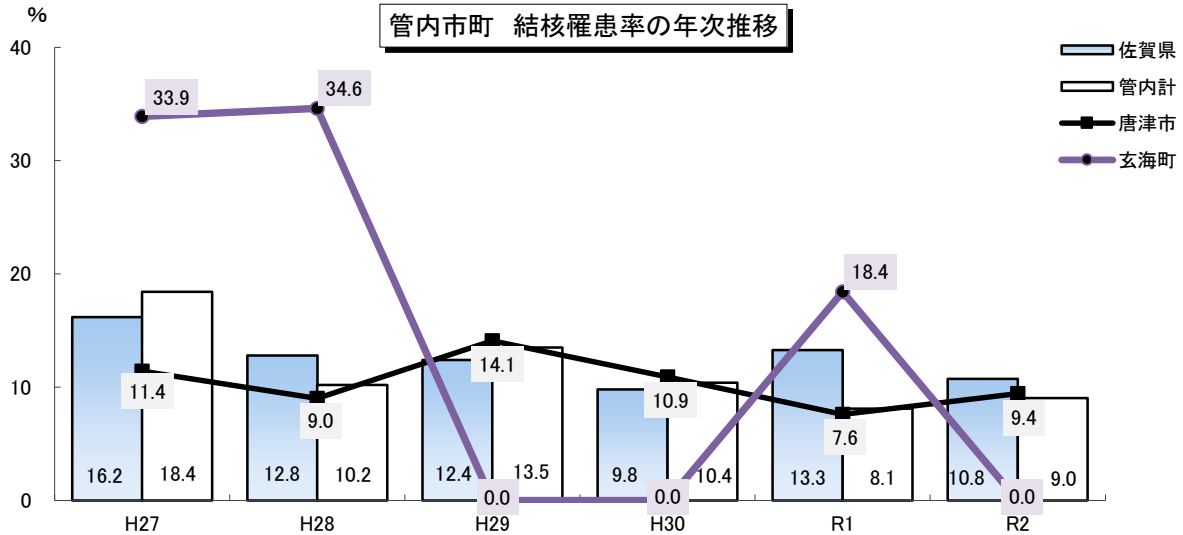


表 結核罹患率の推移(人口10万対)

区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2
佐賀県	16.2	12.8	12.4	9.8	13.3	10.8
管内計	18.4	10.2	13.5	10.4	8.1	9.0
唐津市	11.4	9.0	14.1	10.9	7.6	9.4
玄海町	33.9	34.6	0.0	0.0	18.4	0.0

令和2年

	人口
佐賀県	808,821
管内計	121,737
唐津市	116,457
玄海町	5,280

\*人口はR2.10.1現在

資料 佐賀統計情報館 市町村別人口

## (2)結核患者の市町別登録者数

全国の結核登録者数は、「結核緊急事態宣言」後の平成12年末の99,481人から平成31年末現在34,523人へと3.5割以下に減少している。佐賀県の登録患者数も同様に減少しており、登録患者数は2年連続200人前後となっている。

### ●保健福祉事務所で登録管理している結核患者数と活動性分類

令和2年12月31日現在

区分	有病率 (人口10万対)	総数	活動性結核						不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症(別掲)
			総数	登録時肺結核活性				肺外結核活動性			
				喀痰塗抹陽性		その他の結核菌					
				初回治療	再治療	陽性	陰性				
佐賀県	5.2	182	42	29	1	10	2	20	101	19	44
管内計	4.1	20	5	2	0	3	0	3	1	11	2
唐津市	4.3	19	5	2	0	3	0	3	1	10	2
玄海町	0.0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0

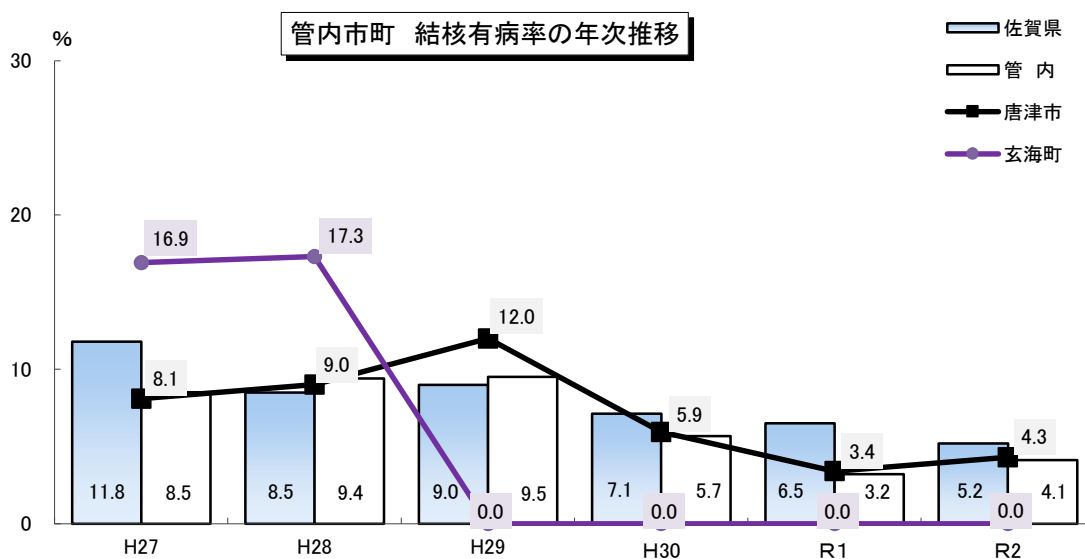


表 結核有病率の推移(人口10万対)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
佐賀県	11.8	8.5	9.0	7.1	6.5	5.2
管内	8.5	9.4	9.5	5.7	3.2	4.1
唐津市	8.1	9.0	12.0	5.9	3.4	4.3
玄海町	16.9	17.3	0.0	0.0	0.0	0.0

令和2年

	人口
佐賀県	808,821
管内計	121,737
唐津市	116,457
玄海町	5,280

\*人口はR2.10.1現在

資料 佐賀統計情報館 市町村別人口

### (3)唐津保健福祉事務所における接触者健康診断の状況

結核患者が発生した場合、感染源の調査とまん延防止のために接触者の健康診断を実施している。

#### ●唐津保健福祉事務所における接触者健康診断の状況

年度	対象者数 A	受診者 数B	受診率% B/A	ツベルクリン反応検査			IGR A検査 数	胸部 撮影者 数	喀痰 検査者 数	検査結果					
				被注 射者 数	被判 定者 数	陽者 性数				要医 療C	率% C/B	要観 察D	率% D/B	潜性 核染 E	在結 感症 E
R1	135	134	99.3	2	2	0	128	11	0	0	0.00	10	7.46	2	1.49
R2	182	180	98.9	3	3	0	161	27	1	0	0.00	8	4.44	6	3.33

### (4)管内における定期の健康診断の状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第53条の2の規定に基づき、事業者、学校長、施設長、市町村長は、結核に係る定期の健康診断を実施することとなっている。

#### ●管内における定期の健康診断の状況

令和2年度

区 分	対 象 施設数	対象者数	受診者数	受診率	実施方法			
					間 接 撮影者	直 接 撮影者	喀 痰 検査者	
市 町 長	2	40,635	4,050	10.0	0	4,050	447	
一般住民 (65歳以上)	唐津市	1	38,776	3,484	9.0	0	3,484	377
	玄海町	1	1,859	566	30.4	0	566	70
事 業 者 ※ 1	278	7,749	7,451	96.2	1,216	6,238	0	
学 校 長 ※ 2	13	1,113	1,112	99.9	476	636	0	
施 設 長 ※ 3	19	1,038	1,011	97.4	198	813	0	

※1: ①学校(専修学校及び各種学校を含み、幼稚園を除く)②病院・診療所・歯科診療所・助産所③介護老人保健施設④社会福祉施設業務に従事する者

※2: 大学(短期大学、大学院を含む)、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(修業年限が1年未満のものを除く)の入学した年度の学生または生徒

※3: 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等の社会福祉施設に入所している者

(5)唐津保健福祉事務所管内における感染症発生状況

●感染症の全数把握

分類	感染症名	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年	
		患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症							154	50
2類感染症	結核	17	5	13	6	10	7	11	1
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4	3			25	6	4	
4類感染症	つつが虫病	3				1			
	日本紅斑熱	1		3				2	
	A型肝炎					1			
	E型肝炎					1			
	レジオネラ症	1		3		2			
	重症熱性血小板減少症候群	1		1					
5類感染症	アメーバ赤痢			1				1	
	水痘(入院例)			1				2	
	播種性クリプトコックス症							1	
	梅毒			1		1	2	1	
	破傷風	1							
	麻しん			3		10			
	風しん					4			
	侵襲性肺炎球菌感染症	6		2		5		2	
	ウイルス性肝炎					1			
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			3		1		1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1		1	
	急性脳炎							2	
百日咳			13		19		2		

注)新型コロナウイルス感染症の患者数は疑似症患者15名を含む。

## (6)唐津保健福祉事務所管内における感染症発生動向調査

国・県・保健所を結ぶオンラインシステムにより、感染症の患者発生を迅速に把握し、併せて病原体の検索を行い、情報を還元することにより、感染症の未然防止を図る。

週報は、毎週水曜日に記者発表を行い木曜日の新聞に掲載されている。

### ●感染症発生状況 [5類感染症定点報告(罹患数)]

#### 【週報分】

区分	疾病名	30年	令和元年	令和2年	区分	疾病名	30年	令和元年	令和2年
小児科	インフルエンザ (鳥インフルエンザ除く)	3,528	2,252	757	眼科	急性出血性結膜炎	3	1	0
	RSウイルス感染症	344	329	30		流行性角結膜炎	85	133	11
	咽頭結膜熱	237	367	225	基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	295	777	675		無菌性髄膜炎 (真菌、結核菌、マイコプラズマ、リケッチヤ、クラミジア、原虫を含む)	0	0	0
	感染性胃腸炎	569	706	428		マイコプラズマ肺炎	0	2	4
	水痘	80	106	58		クラミジア肺炎 (全数届出疾患のオウム病を除く)	0	0	0
	手足口病	192	575	59		感染性胃腸炎(ロタウイルス)注1	5	13	0
	伝染性紅斑	7	134	109					
	突発性発しん	145	164	130					
	百日咳注2								
	ヘルパンギーナ	187	84	87					
	流行性耳下腺炎	8	1	0					

※週報定点数：小児科定点(4)、インフルエンザ定点(3)、眼科定点(1)、基幹定点(1)

注)1.平成25年10月14日から、5類感染症(基幹定点医療機関)に「感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)」が追加

注)2.平成30年1月1日から、5類感染症(全数把握疾患)に「百日咳」が変更

#### 【月報分】

区分	疾病名	30年	令和元年	令和2年
STD	性器クラミジア感染症	23	24	30
	性器ヘルペスウイルス感染症	10	9	7
	尖圭コンジローマ	7	5	10
	淋菌感染症	0	0	2
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	20	7	2
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0

※月報定点数：STD定点(1)、基幹定点(1)



## (7)エイズ予防講演会及びエイズ相談・HIV検査

エイズの患者数は依然として増加傾向にあり、エイズに対する県民の理解と関心を高め、感染症の未然防止、正しい知識の普及啓発活動を図るため、検査、相談、指導、感染者の受入体制等の充実を、推進している。例年、エイズ予防に関する講演会を管内の高等学校生徒等を対象に実施しているが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、令和2年度は開催が中止となった。

唐津保健福祉事務所では、HIV検査やその他性感染症の検査を匿名及び無料で実施し、検査及び性感染症に関する相談は毎日電話で受け付けている。例年は毎週火曜日の検査受付であるが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、現在は規模を縮小しながら、検査を継続している。

### ●エイズ予防講演会

令和2年度

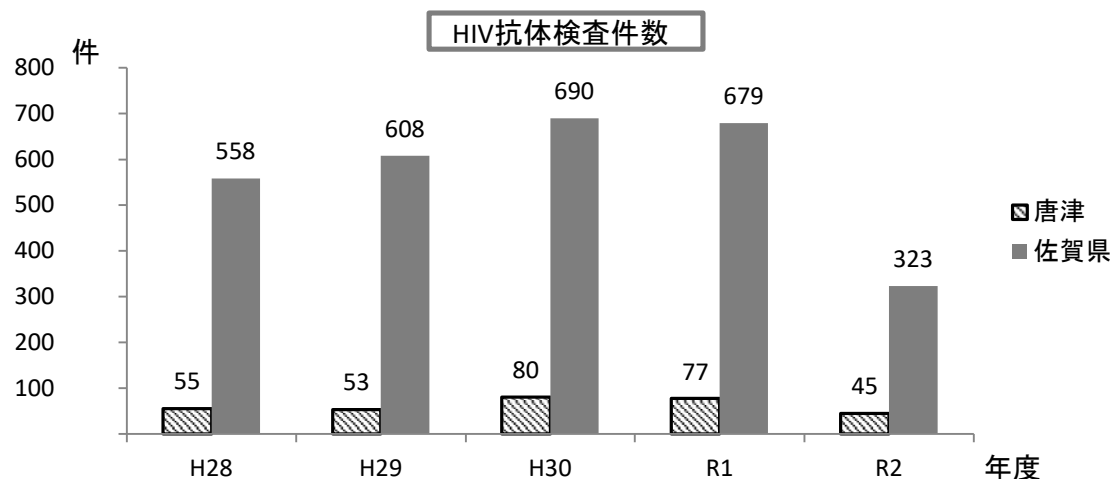
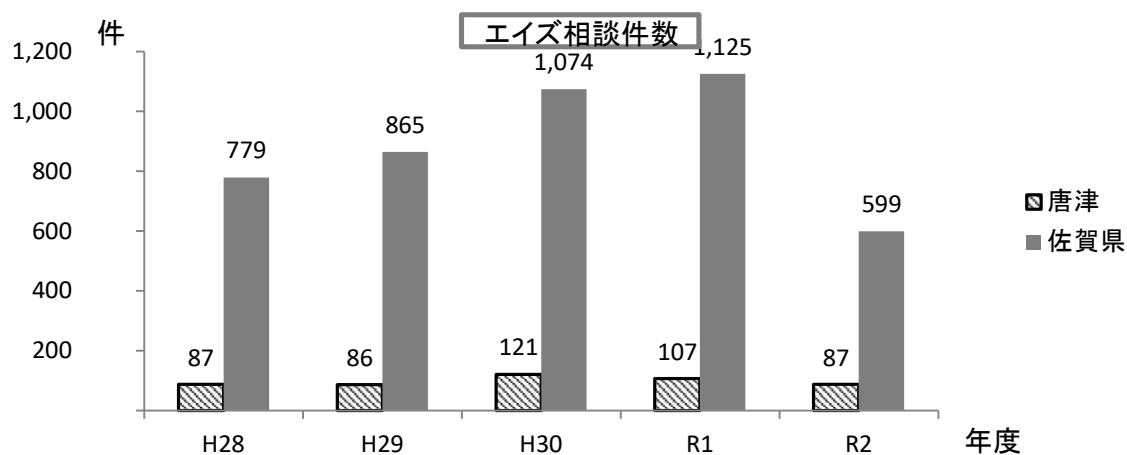
対象者	回数	受講者数
高等学校	0	0
一般	0	0
計	0	0

### ●エイズ相談・HIV抗体検査の推移

(人)

年 度	エイズ相談件数※		HIV検査件数	
	唐津	佐賀県	唐津	佐賀県
H28	87	779	55	558
H29	86	865	53	608
H30	121	1,074	80	690
R1	107	1,125	77	679
R2	87	599	45	323

※相談件数は、検査時の相談を含む。

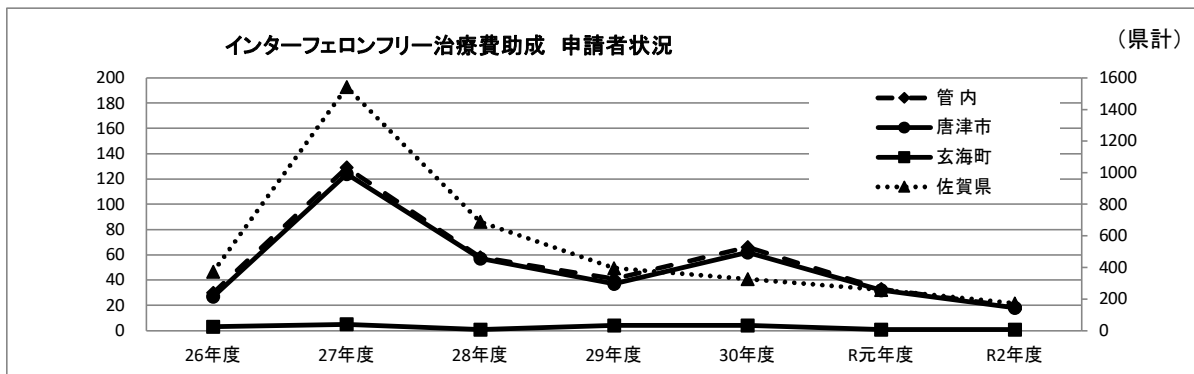


# 14 肝疾患対策

## (1) 肝炎治療費助成事業 交付状況（平成20～令和2年度）

ウイルス性の慢性肝炎は、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行することが多く、肝がん死亡を減少させるためには、慢性肝炎の段階からインターフェロン等の抗ウイルス治療を促進することが求められおり、平成20年度よりC型肝炎患者に対するインターフェロン治療費助成事業が開始された。

また、平成22年度からはB型肝炎患者に対する核酸アナログ製剤治療も助成対象となり、さらに平成23年12月からはインターフェロン3剤併用療法、平成26年9月からはインターフェロンフリー治療も助成対象として追加された。



インターフェロンフリー治療費助成 交付状況 (人)

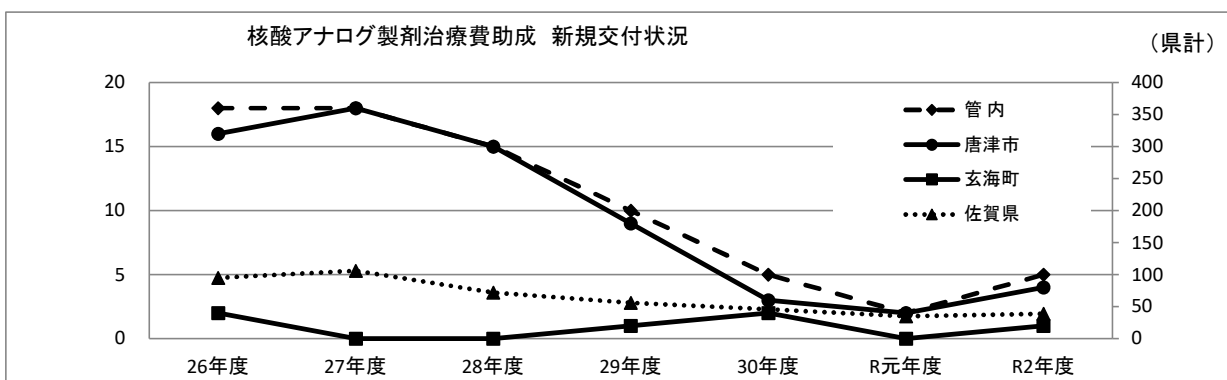
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	計
佐賀県	373	1,541	689	396	326	258	173	3,756
管内	30	129	58	41	66	33	19	376
唐津市	27	124	57	37	62	32	18	357
玄海町	3	5	1	4	4	1	1	19

インターフェロン治療費助成 交付状況 (人)

	20～25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	計
佐賀県	3001	309	18	1	1	5	1	0	3,336
管内	324	36	2	0	0	1	0	0	363
唐津市	299	35	1	0	0	0	0	0	335
玄海町	25	1	1	0	0	1	0	0	28

核酸アナログ製剤治療費助成 新規交付状況 (人)

	22～25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	計
佐賀県	728	95	106	72	56	46	35	39	1,177
管内	144	18	18	15	10	5	2	5	217
唐津市	134	16	18	15	9	3	2	4	201
玄海町	10	2	0	0	1	2	0	1	16



## 15 環境衛生業務

健康で住み良い生活環境を維持するため、関係法令に基づき生活衛生施設及びライフラインである水道関係施設の整備と衛生管理を徹底するよう指導している。

### (1) 生活衛生関係施設等数

#### 市町別生活衛生営業施設数

令和3年3月31日現在

市町名	旅館	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	合計
管内計	121	5	43	122	279	75	645
唐津市	108	5	41	115	271	72	612
玄海町	13	0	2	7	8	3	33

#### 市町別特定建築物施設数

令和3年3月31日現在

市町名	事務所	店舗	百貨店	旅館	興行場	その他	合計
管内計	14	10	6	8	3	10	51
唐津市	9	10	6	8	3	6	42
玄海町	5	0	0	0	0	4	9

注) その他：集会場・遊技場・図書館・博物館・美術館

#### 市町別ビル管理登録業数

令和3年3月31日現在

市町名	建築物環境衛生総合管理業	建築物清掃業	ねずみこん虫等防除業	飲料水貯水槽清掃業	空気環境測定業	飲料水水質検査業	合計
管内計	2	7	3	10	2	1	25
唐津市	2	6	2	9	2	1	22
玄海町	0	1	1	1	0	0	3

### (2) 市町別水道施設数及び簡易専用水道施設数

令和3年3月31日現在

市町名	水道施設						簡易専用水道
	国認可上水道	県認可上水道	簡易水道	専用水道	小規模水道	合計	
管内計	1	1	2	3	1	8	179
唐津市	1	0	2	2	1	6	166
玄海町	0	1	0	1	0	2	13

については平成25年度から唐津市に業務が移管されている。

# 16 食品衛生

## (1) 市町別食品営業許可施設数

法律で34業種、条例で9業種の食品営業について、基準に合った施設について許可し、許可後食品関係施設の監視指導を行い、食中毒等の発生防止、違反(不良)食品の排除に努めている。

施設数は、ここ数年横ばい状態である。

令和3年4月1日現在

区分	市 町		合 計	唐津市	玄海町
	業 種				
食 品 衛 生 法	飲食店営業		1,669	1,610	59
	喫茶店営業		128	123	5
	菓子製造業		230	225	5
	あん類製造業		4	4	
	アイスクリーム類製造業		22	21	1
	乳処理業		1	1	
	乳製品製造業		2	2	
	乳類販売業		232	215	17
	食肉処理業		33	32	1
	食肉販売業		206	193	13
	食肉製品製造業		13	12	1
	魚介類販売業		238	224	14
	魚介類せり売営業		5	5	
	魚肉ねり製品製造業		29	28	1
	食品の冷凍又は冷蔵業		52	50	2
	清涼飲料水製造業		4	4	
	乳酸菌飲料製造業		1	1	
	冰雪製造業		2	2	
	冰雪販売業		3	3	
	食用油脂製造業		5	5	
	みそ製造業		16	15	1
	醤油製造業		5	5	
	ソース類製造業		7	7	
	酒類製造業		2	2	
	豆腐製造業		4	3	1
	納豆製造業		1	1	
	めん類製造業		11	10	1
	そうざい製造業		146	135	11
	かん詰又はびん詰食品製造業		7	7	
添加物製造業		3	3		
	小 計		3,081	2,948	133
佐 賀 県 食 品 衛 生 条 例	水あめ製造業		0	0	
	ジャム又はマーマレード類製造業		1	1	
	魚介類加工業		42	38	4
	生食用魚介類の小分け包装業		38	37	1
	味付けのり製造業		1	1	
	ところてん製造業		4	3	1
	こんにやく製造業		9	8	1
	総菜半製品製造業		2	2	
	漬物類製造業		85	81	4
	小 計		182	171	11
	計		3,263	3,119	144

注) 1「移動施設」とは、食品営業車及び移動可能な仮設営業のこと。

2 法律業種のうち「集乳業」「特別牛乳さく取処理業」「食品の放射線照射業」「マーガリン又はショートニング製造業」は、管内に施設なし。

## (2) 食中毒発生状況

年 度	発生日	発生場所	摂取者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所
H30	7月25日	唐津市	1	1	不明	アニサキス	不明	不明
	8月13日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	9月1日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	10月7日	唐津市	4	4	キノコ煮込み料理	植物性自然毒	家庭	家庭
	11月8日	唐津市	8	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	2月3日	唐津市	6	1	しめサバ若しくは刺身(キハダマグロ)	アニサキス	家庭	家庭
	計			35	9			
R1	4月2日	唐津市	6	1	刺身(ブリ)	アニサキス	家庭	家庭
	4月13日	唐津市	2	1	寿司の詰め合わせ	アニサキス	飲食店	家庭
	5月17日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	7月3日	唐津市	3	1	イワシの酢漬	アニサキス	家庭	家庭
	7月5日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	魚介類販売業	家庭
	11月10日	唐津市	2	1	不明	アニサキス	不明	不明
	11月25日	唐津市	4	1	刺身(イワシもしくはマグロ)	アニサキス	不明	家庭
計			23	7				
R2	5月9日	唐津市	2	1	刺身盛り合わせ(イワシ又はタイ)	アニサキス	飲食店	飲食店
	5月23日	唐津市	2	1	アジの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	8月1日	唐津市	1	1	アジの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	8月18日	唐津市	2	1	カワハギの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	10月18日	唐津市	4	1	サバのゴマ醤油漬	アニサキス	家庭	家庭
	11月18日	唐津市	3	1	カツオの漬	アニサキス	家庭	家庭
計			14	6				

## (3) 有症苦情及びその他の苦情件数

年 度	有症苦情	そ の 他 の 苦 情						
		衛生管理(施設)	衛生管理(従業員)	表示	異物混入	腐敗変敗	カビ	その他
H30	9	1	0	4	9	3	1	10
R1	14	3	4	5	4	1	1	4
R2	11	1	1	1	2	0	1	5

# 17 狂犬病予防・動物愛護関連業務

## (1) 市町村別犬の登録状況・狂犬病予防注射実施状況

生後90日以上犬の飼主には、狂犬病予防法に基づき所在地の市町に飼犬を登録すること及び年1回の狂犬病予防注射の実施が義務づけられている。

飼犬の登録頭数は減少傾向にあり、狂犬病予防注射接種率はほぼ横ばいとなっている。

飼犬の登録状況

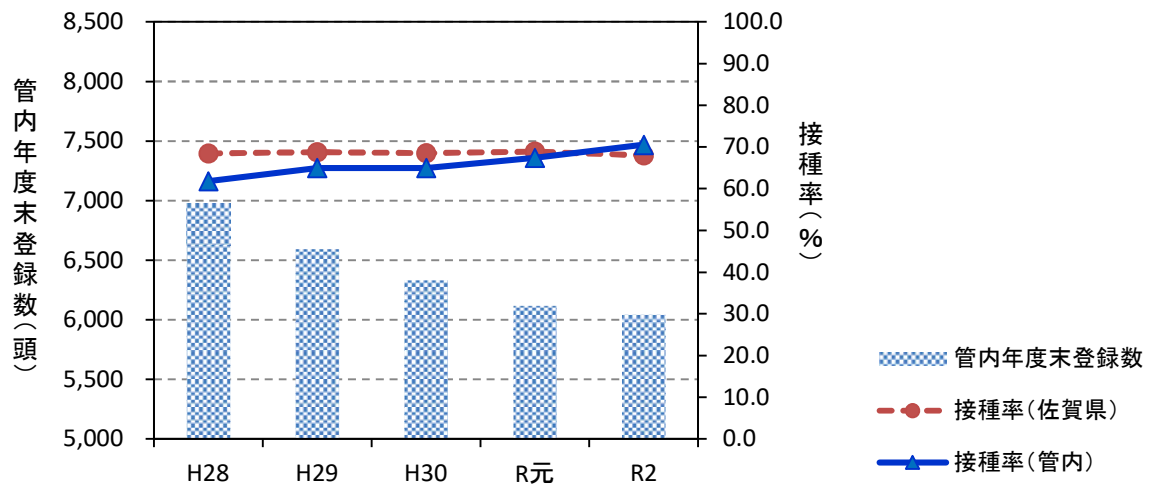
(単位：頭)

	年度末登録数 ( )は新規登録数				
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
県計	41,078 (2,359)	39,577 (2,500)	38,433 (2,579)	37,680 (2,659)	37,225 (2,895)
管内計	6,978 (361)	6,594 (407)	6,330 (378)	6,116 (418)	6,043 (411)
唐津市	6,641	6,287	6,031	5,833	5,763
玄海町	337	307	299	283	280

狂犬病予防注射実施状況

(単位：頭)

	H28	H29	H30	R元	R2
県計	28,116	27,217	26,349	25,955	25,311
管内計	4,312	4,283	4,110	4,120	4,263
唐津市	4,062	4,037	3,856	3,857	4,027
玄海町	250	246	254	263	236
接種率 (%)					
佐賀県	68.4	68.8	68.6	68.9	68.0
管内	61.8	65.0	64.9	67.4	70.5



## (2) 第1種動物取扱業事業所数及び業種数

令和2年度 (単位：件)

	登録事業所数	業種					業種合計
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	
管内計	40	27	17	0	1	2	47
唐津市	39	26	17	0	1	2	46
玄海町	1	1	0	0	0	0	1

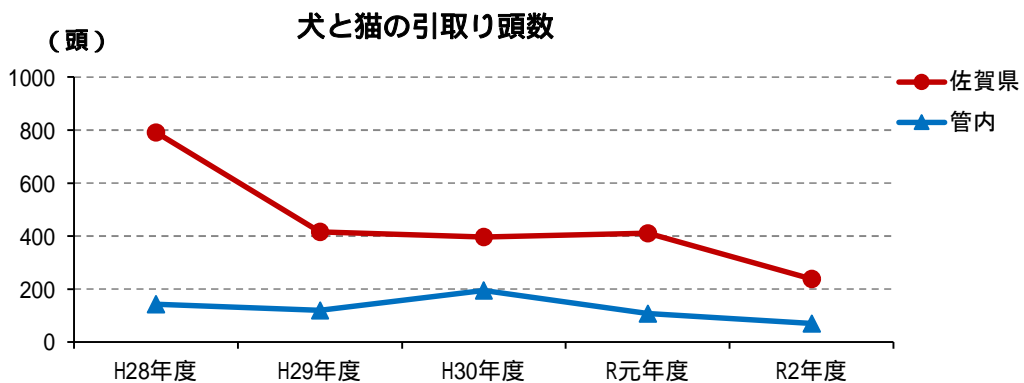
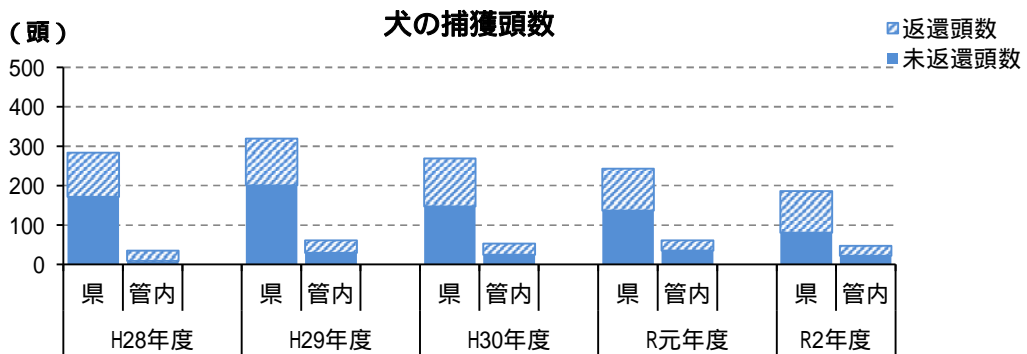
### (3) 捕獲・引取頭数の推移

狂犬病予防の観点から、飼い主不明の徘徊犬の捕獲を行うとともに、動物愛護の観点から、ペットの適正飼養の助言、指導及び犬・猫の保護を行っている。

また、平成25年9月1日付で、「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、原則、飼主からの犬・猫の引取りは行わない方針としている。

(単位：頭)

		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
犬	捕獲頭数 ( )は返還頭数	県計	283 (112)	319 (118)	269 (122)	243 (106)	186 (106)
		管内計	35 (26)	61 (31)	53 (28)	61 (26)	47 (25)
	負傷收容頭数 ( )は返還頭数	県計	16 (5)	9 (4)	10 (5)	7 (4)	7 (7)
		管内計	3 (1)	2 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
	引取り頭数	県計	58	30	70	34	29
		管内計	5	4	35	0	6
ねこ	引取り頭数	県計	733	386	327	377	209
		管内計	138	115	159	107	64
	負傷收容頭数 ( )は返還頭数	県計	36(0)	55(3)	41(0)	63(0)	62(1)
		管内計	6(0)	10(2)	10(0)	20(0)	15(0)



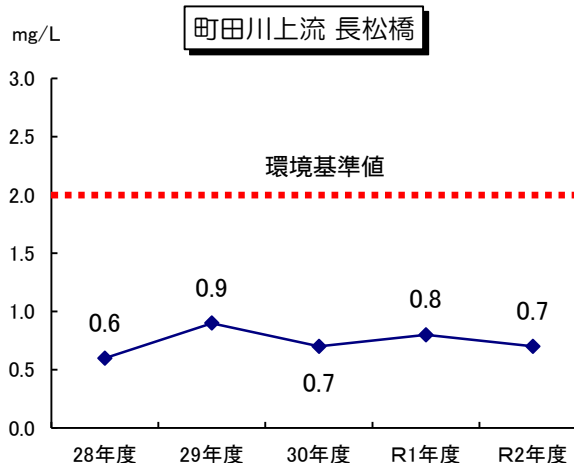
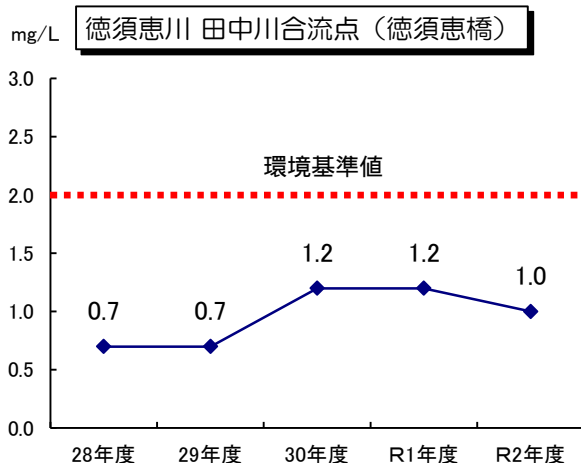
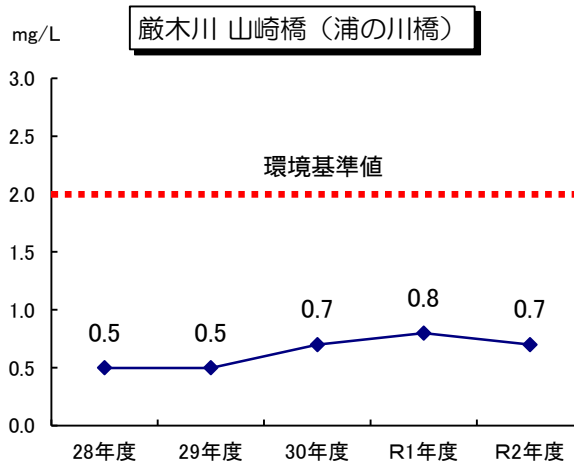
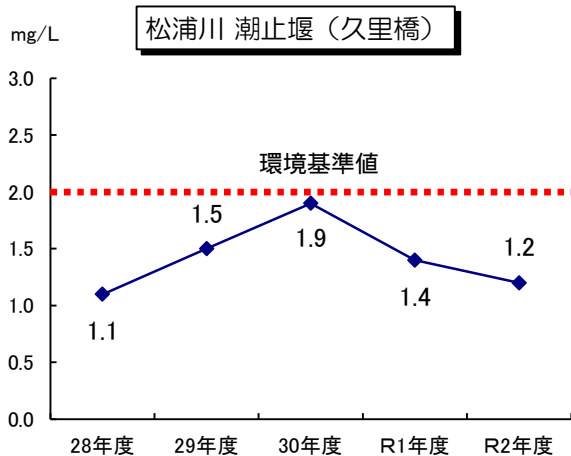
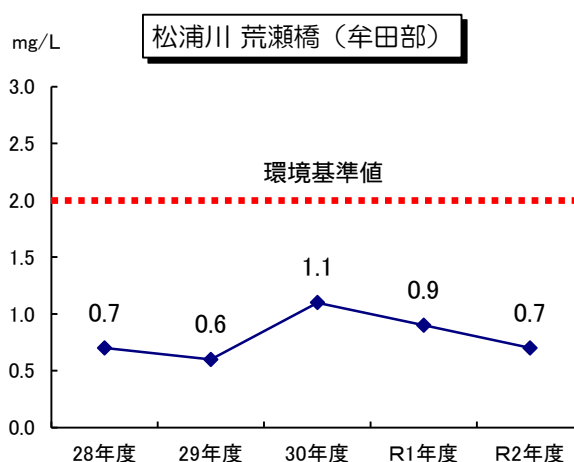
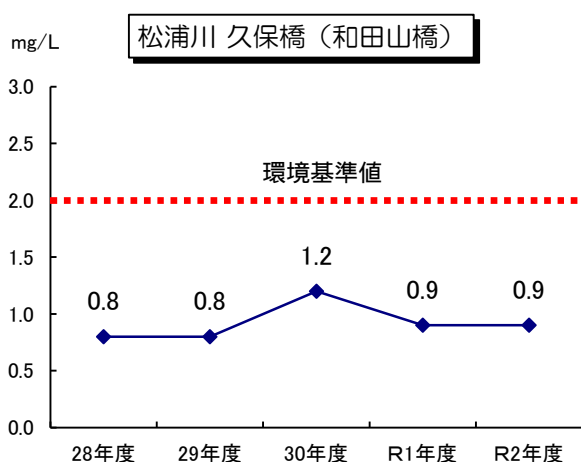
# 18 環境保全

## (1) 河川水測定状況

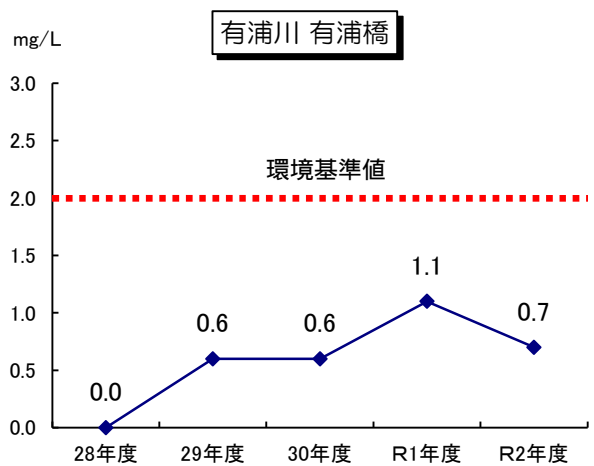
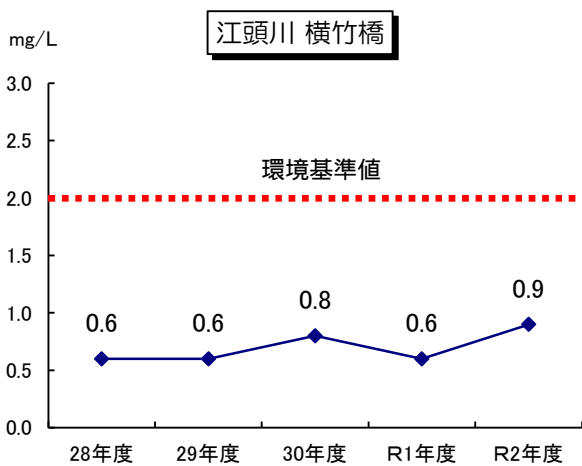
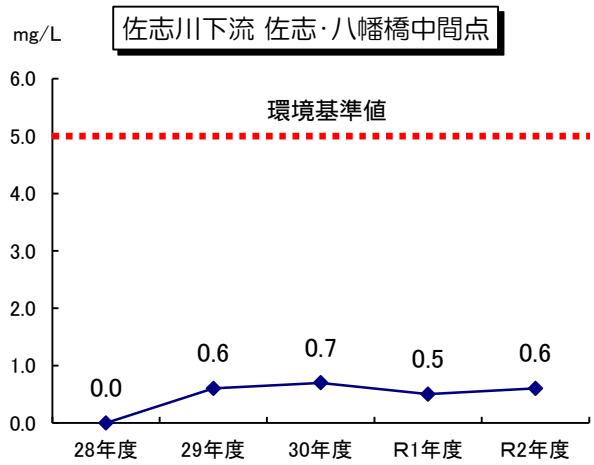
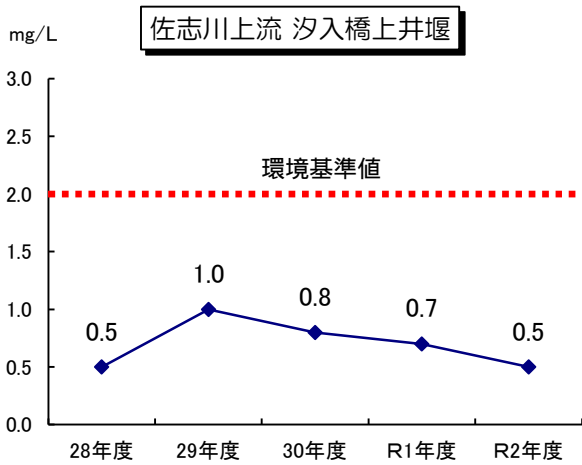
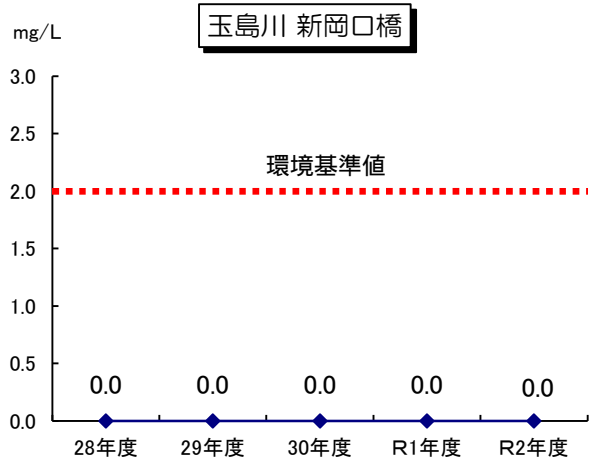
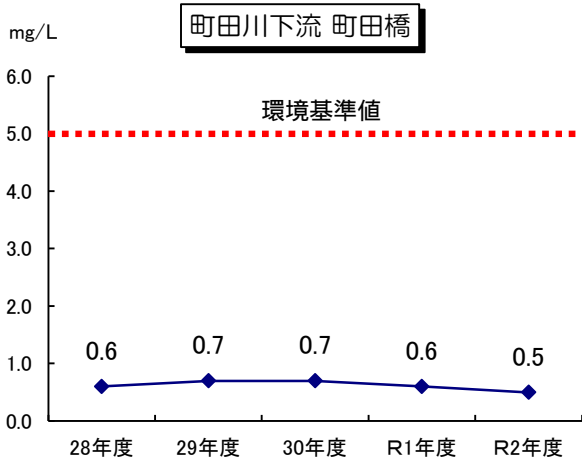
環境基本法第16条では、「環境基準は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染及び騒音に係る環境上の条件について、それぞれ、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準」と定義している。環境基準は行政上の目標であり、工場等を規制するための規制基準とは異なる。

各河川の水質汚濁状況及び利水状況を考慮して各河川の上・中・下流ごとに環境基準の類型指定を行っている。類型指定はAAからEまでの6段階に分類され、県下で39河川・1湖沼・2海域について類型指定を行っている。

### ●環境基準点における河川水測定結果の推移(BOD 75%値 単位:mg/l)







# 19 衛生・公害関係苦情、相談件数

令和3年3月31日現在

犬に関する苦情が最も多い。次いで食品関係、公害関係、環境関係、衛生害虫関係と続く。どれも生活への密着度が高いため、苦情が多く寄せられている。

(単位：件)

年 度	H30	R1	R2
環境衛生苦情	1	5	6
衛生害虫相談	2	3	3
食品衛生苦情	37	37	22
犬関係苦情	92	134	134
公害関係苦情	3	2	2
計	135	181	167

令和2年度 苦情内訳

区 分		件数
環境衛生苦情		6
衛生害虫 相 談	アタマジラミ	0
	ハチ	1
	クモ	0
	ノミ	0
	こうもり	0
	その他	2
食品衛生 苦 情	食 品	1
	衛生管理	2
	有症苦情	11
	そ の 他	8
犬関係苦情		134
公害関係 苦 情	大気汚染	0
	水質汚濁	2
	悪 臭	0
	騒音・振動	0
	そ の 他	0
計		167

衛生・公害関係苦情、相談件数

